

再 評 価 に 係 る 資 料

【道路関係】

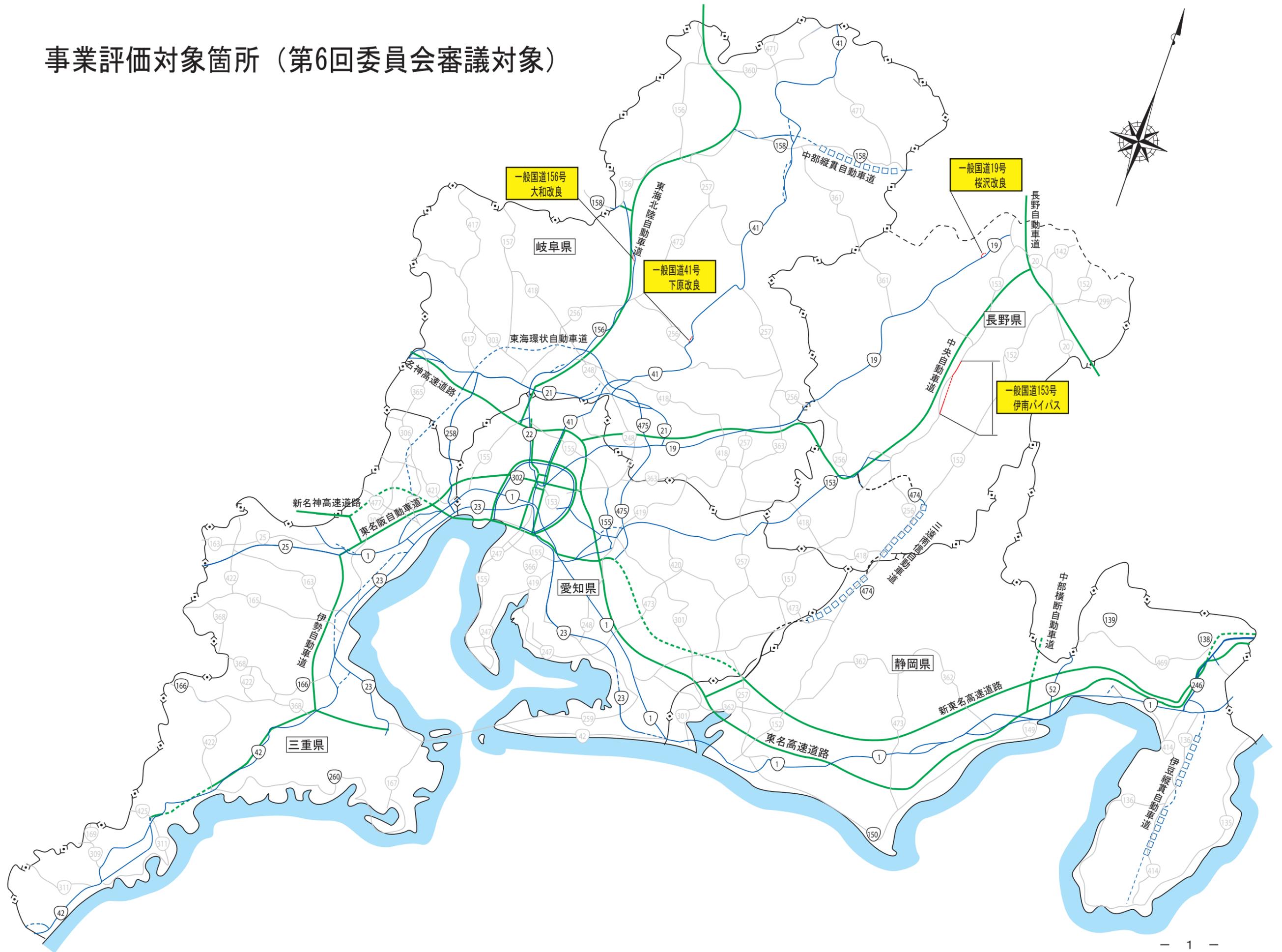
平成 2 5 年 1 1 月 2 9 日

道路部

目 次

1. 事業再評価対象事業位置図	1
2. 事業再評価対象事業一覧表	2
3. 事業再評価対象事業再評価結果原案、B／Cバックデータ	
○一般国道19号 桜沢改良	3
○一般国道41号 下原改良	21
○一般国道156号 大和改良	40
○一般国道153号 伊南バイパス	60

事業評価対象箇所（第6回委員会審議対象）



事業再評価を実施する事業の一覧表(道路事業)

整理番号	事業種別※1	該当項目※2	都道府県名	路線番号	箇所名	事業の目的	事業延長(km)	事業化年度	都市計画決定又は変更年度	用地着手年度	工事着手年度	供用済み延長(km)	全体事業費(億円)	事業進捗率(%)	事業を巡る社会情勢等の変化	事業の状況及び今後の見通し	B/C	対応方針(原案)	備考
1	二次	④	長野	19	桜沢改良	一般国道19号桜沢改良は、長野県塩尻市大字贅川から長野県塩尻市大字宗賀に至る延長2.1kmのバイパスであり、現道の防災課題箇所の解消を目的に計画された道路です。 現道区間には、防災点検の結果、対策等が必要と判断された箇所(7箇所)や交通事故が多発している線形不良箇所など多くの課題があります。 本事業は、課題解決のために別線整備することで、防災課題箇所を回避します。	2.1	H19	—	H21	H24	—	90	9	・要対策箇所が2箇所、防災カルテ箇所が5箇所存在。 ・土石流や大雪による雪崩発生で通行止めの発生(土石流危険区域等に指定)。 ・線形不良箇所での交通事故が発生、設計速度50km/hの基準を満たさない箇所が1箇所存在。 ・災害・事故等による全面通行止め時間は国道19号で1番多い合計98時間(H9～24)。 ・大型車の割合が高く、昼間夜間ともに騒音値が環境基準を超過。	・塩尻市大字贅川～塩尻市大字宗賀(L=2.1km)は、概ね10年程度の供用を目指す予定。	—	事業継続	
2	二次	④	岐阜	41	下原改良	一般国道41号下原改良は、岐阜県下呂市金山町下原町から岐阜県下呂市金山町中切に至る延長1.1kmのバイパスであり、現道の防災課題箇所の解消や交通安全の確保を目的に計画された道路です。 現道区間には、防災点検の結果、対策等が必要と判断された防災課題箇所(6箇所)や交通事故が多発している線形不良箇所などの多くの課題があります。 本事業は、課題解決のために別線整備することで、防災課題箇所を回避します。	1.1	H3	—	H13	H19	—	37	57	・要対策箇所が2箇所、防災カルテ箇所が4箇所存在。 ・線形不良箇所では、ブレーキをかける車両が多く、交通事故(正面衝突・路面逸脱・スリップ等)が多発。 ・下原地区周辺は、災害に対して脆弱な道路であり、異常気象による土砂災害や落石等による通行止めが発生。	・下呂市金山町下原町～下呂市金山町中切間(L=1.1km)は、平成27年度の供用予定。	—	事業継続	
3	二次	④	岐阜	156	大和改良	一般国道156号大和改良は、岐阜県郡上市大和町剣から岐阜県郡上市白鳥町中津屋に至る延長2.6kmのバイパスであり、現道の防災課題箇所の解消や冬期の交通安全の確保を目的に計画された道路です。 現道区間には、防災点検の結果、対策等が必要と判断された防災課題箇所(10箇所)、河川増水時の道路決壊や大規模地震時における山腹崩壊の危険性、線形不良区間における交通事故などの多くの課題があります。 本事業は、課題解決のために別線整備することで、防災課題箇所を回避します。	2.6	H1	—	H13	H20	—	78	73	・要対策箇所が2箇所、カルテ対応箇所が8箇所存在。 ・河川増水時の洗掘による道路決壊で通行止めが発生(16日間にわたり全面通行止め(平成11年9月))。 ・活断層の延伸部に位置し、地形地質の状況から、多量の降雨時・大規模地震時には山腹崩壊の危険性がある。 ・道路幅員6m未満の箇所が4箇所、設計速度60km/hの基準を満たさない曲線が5箇所存在。死傷事故は冬期に5割強が集中、そのうち積雪・凍結時の事故が5割を占める。	・郡上市大和町剣～郡上市大和町万場間(L=1.6km)は、平成27年度の供用を予定。 ・郡上市大和町万場～郡上市白鳥町中津屋間(L=1.0km)は、概ね10年程度の供用を目指す予定。	—	事業継続	
4	二次	④	長野	153	伊南バイパス	一般国道153号伊南バイパスは、長野県上伊那郡飯島町本郷から長野県駒ヶ根市赤穂に至る延長9.2kmのバイパスであり、長野県からの権限代行を受け、交通渋滞の緩和、交通安全の確保、救急医療活動の支援や生活環境の改善を目的に計画された道路です。 平成24年度末迄に飯島町本郷から町道堂前線の2.4kmと駒ヶ根市赤穂市場割から駒ヶ根市赤穂の4.2kmについて暫定2車線供用済であり、交通渋滞の緩和や生活環境の改善に寄与しました。 残る区間の並行する現道等には線形不良箇所、冬期路面凍結箇所が存在するなど多くの課題があり、引き続き事業を推進することで、線形不良箇所の回避等の効果を見込んでいます。	9.2	H9	H9	H10	H13	6.6	412	68	・伊那谷特有の河岸段丘により、急激な起伏や急カーブ区間が多く存在。 ・飯島町本郷地内や田切地内では、冬季路面凍結箇所が存在し、スリップ事故が発生。 ・急カーブ区間では、搬送中の初期治療が困難であり、救急搬送に支障。	・上伊那郡飯島町飯島～上伊那郡飯島町田切(L=0.8km)は、平成26年度の暫定供用を予定。 ・上伊那郡飯島町田切～駒ヶ根市赤穂(L=1.8km)は、概ね10年程度の供用を目指す予定。	事業全体 2.1 残事業 2.1	事業継続	

※1.(事業種別) 高規格:高 地域高規格:地高 一般1次改築:1次 一般2次改築:2次
 ※2.(再評価該当項目)
 ①事業採択後5年間(※3年間又は経過措置)が経過した時点で未着工の事業
 ②事業採択後10年間(※5年間又は経過措置)が経過した時点で継続中の事業
 ③準備・計画段階で5年間(※3年間又は経過措置)が経過している事業
 ④再評価実施後5年間(※3年間又は経過措置)が経過している事業
 ⑤その他
 ※印は国土交通省所管公共事業の再評価実施要領の改定による期間

再評価結果（平成26年度事業継続箇所）（原案）

担当課： _____

担当課長名： _____

事業名	一般国道19号桜沢改良		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：長野県塩尻市大字贅川 至：長野県塩尻市大字宗賀			延長	2.1 km	
事業概要	一般国道19号桜沢改良は、長野県塩尻市大字贅川から長野県塩尻市大字宗賀に至る延長2.1kmのバイパスであり、現道の防災課題箇所の解消を目的に計画された道路です。 現道区間には、防災点検の結果、対策等が必要と判断された箇所（7箇所）や交通事故が多発している線形不良箇所など多くの課題があります。 本事業は、課題解決のために別線整備することで、防災課題箇所を回避します。					
H19年度事業化	H一年度都市計画決定 (H一年度変更)	H21年度用地着手	H24年度工事着手			
全体事業費	約90億円	事業進捗率	9%	供用済延長	0.0km	
地域の防災面の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・当該区間には、防災上課題のある箇所として、道路災害に直接結びつく可能性の高い要対策箇所が2箇所、道路災害の危険要因がある防災カルテ箇所が5箇所存在し、過去には雪崩や豪雨により土石流、冠水が発生するなど災害の発生しやすい地域である。 ・特に、要対策箇所（擁壁・落石）においては、空石積擁壁中央付近に、9cm程度のせり出し、石の抜け落ちや、新たな落石（平成25年7月）が発生しており、抜本的な対応が早急に必要である。（中部防災技術専門委員会（平成25年10月18日）） 					
課題を踏まえた対策・事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事業内容は、現状の課題（防災上の課題、過去の災害、線形不良、災害・事故等による通行止め、生活環境）を解決する対策検討の視点として、防災課題箇所や線形不良区間での事故懸念及び経済性などを総合的に検討しており、現在の計画案が技術的に適切な対策案であると判断出来る。 ・事業の対策内容のコストについて、土工区間、橋梁、トンネル等について、現時点での調査結果（地質調査等）及び類似事業対策から決定しており、適正コストが計上されているため妥当だと判断出来る。（中部防災技術専門委員会（平成25年10月18日）） 					
事業の効果等	○災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等 （96億円（残事業=96億円）） ○災害による日常生活への影響の回避等 ○通行止めによる迂回避の効果 ○観光への影響の回避 ○孤立集落の発生や復旧活動の遅れの回避			費用	(残事業)/(事業全体) 72 / 81 億円 事業費： 64/73 億円 維持管理費： 8.2/8.2 億円	
関係する地方公共団体等の意見	地域から頂いた主な意見等： 塩尻市、塩尻市議会、塩尻商工会議所などで構成される国道19号塩尻地区整備促進協議会より防災対策事業促進の要望を受けている。 知事の意見： 一般国道19号桜沢改良につきましては、異常気象、交通事故や落石によりたびたび通行止めが発生している箇所であり、この改良により急峻な地形に沿った現在のルートが解消され、安全性の確保に大きな効果があるものと期待しています。事業継続を図るとともに、コスト縮減への更なる取組と、積極的な予算確保、早期完成に向けた事業の推進を強く要請します。					
事業評価監視委員会の意見						

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・平成25年7月、要対策箇所で落石が発生し、約4時間の片側交互通行を実施。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は9%、用地進捗率100%。(平成24年度末)
- ・今年度は塩尻市大字贅川～塩尻市大字宗賀(L=2.1km)の橋梁下部工等を実施。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・塩尻市大字贅川～塩尻市大字宗賀(L=2.1km)は、概ね10年程度の供用を目指す。

施設の構造や工法の変更等

- ・今後、技術の進展に伴う新工法の採用等によるコスト縮減に努めながら事業を推進する。

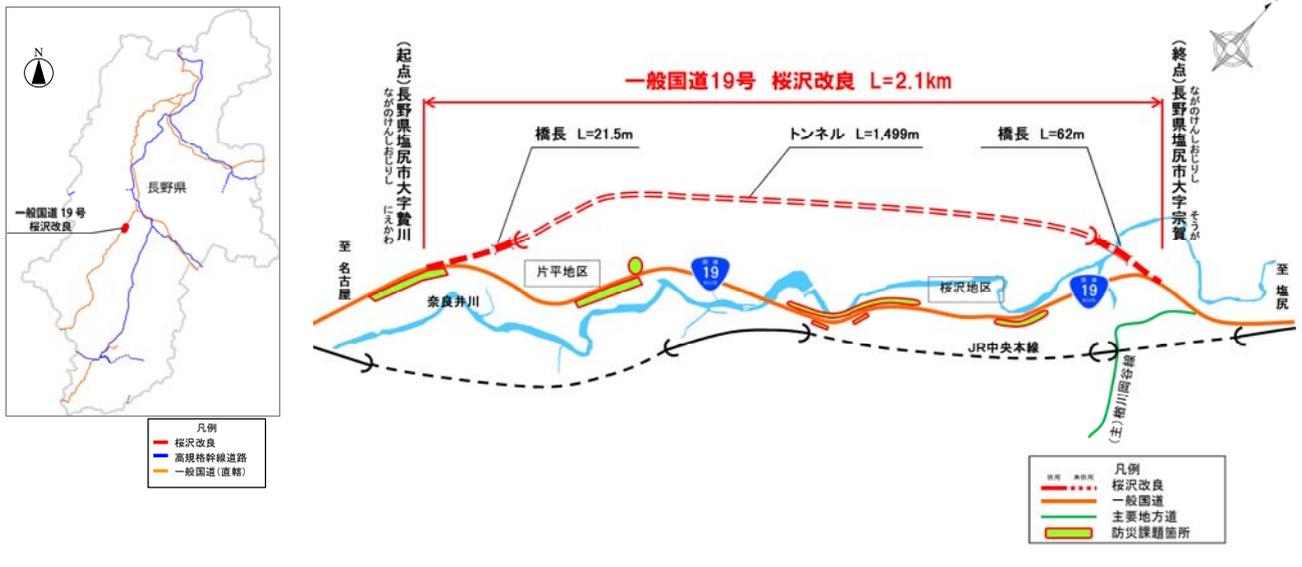
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

事業の必要性は変化なく、防災面の効果が見込まれるため。

事業概要図



※1 事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む。

※2 費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道19号 桜沢改良
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>■費用</p> <p>□事業全体 事業費：73億円 維持管理費：8.2億円</p> <p>□残事業 事業費：64億円 維持管理費：8.2億円</p> <p>■効果</p> <p>□災害時の迂回解消を含む走行時間短縮等 96億円</p> <p>(注1)事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む。</p> <p>(注2)費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<p>○ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率</p> <p>□ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される</p> <p>□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される</p> <p>□ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する</p> <p>□ 新幹線もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる</p> <p>□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる</p> <p>□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはIS0規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する</p> <p>□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である</p> <p>□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する</p> <p>□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり</p>	
物流効率化の支援		
都市の再生		

	<p><input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である</p> <p><input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路線密度が1.5km/km2以下である市街地内の事業である</p> <p><input type="checkbox"/> D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路線密度が向上する</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p> <p><input type="checkbox"/> 国土・地産ネットワークの構築</p> <p><input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り</p> <p><input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p><input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p><input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p><input type="checkbox"/> 自専道交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の場合に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p><input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は歩道、園路が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり</p>
2.暮らし	<p>国土・地産ネットワークの構築</p>
3.安全	<p>国土・地産ネットワークの構築</p> <p>安全で安心できる暮らしの確保</p> <p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>

<p>■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する</p> <p>□ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合）</p> <p>□ 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される</p> <p>□ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する</p> <p>● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量</p>	<p>国道19号現道（塩尻市大字豊川～塩尻市大字宗室）区間が、災害等で通行止めになった際の代替路として機能</p>
<p>4. 環境</p> <p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p>	<p>(状況) 自動車NOx・SPM対策地域指定の別：対象外 NO2について環境基準を達成している測定局数の実績：なし (推計結果) 評価対象区間（現道/並行区間等）：（区間名）国道19号（塩尻市片平地区～桜沢地区） 排出削減量：8.2t/年（19.3t/年→11.1t/年）、排出削減率：4割削減</p> <p>(状況) 自動車NOx・SPM対策地域指定の別：対象外 SPMについて環境基準を達成している測定局数の実績：なし (推計結果) 評価対象区間（現道/並行区間等）：（区間名）国道19号（塩尻市片平地区～桜沢地区） 排出削減量：0.6t/年（1.1t/年→0.5t/年）、排出削減率：4割削減</p>
<p>5. その他</p> <p>他のアロヴェンカとの関係</p> <p>その他</p>	<p>□ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある</p> <p>■ その他、環境や景観上の効果が期待される</p> <p>□ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり</p> <p>□ 他機関との連携プログラムに位置づけられている</p> <p>□ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる</p> <p>夜間騒音値の低減 国道19号（塩尻市片平地区）：69dB⇒48dB</p>

費用便益分析の結果

※便益は、災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮 等

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道19号	桜沢改良	L=2.1km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
12,200	2	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	86億円	27億円	113億円
うち残事業分	77億円	27億円	105億円
基準年における 現在価値 (C)	73億円	8.2億円	81億円
うち残事業分	64億円	8.2億円	72億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成35年度			
単年便益 (初年便益)	6.0億円	0.5億円	0.02億円	6.5億円
基準年における 現在価値 (B)	88億円	8.0億円	0.3億円	96億円
うち残事業分	88億円	8.0億円	0.3億円	96億円

交通状況の変化

様式－3①

事業名：一般国道19号 桜沢改良（事業全体・残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：2.1km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	12,200	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	3	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	6.92	
②主な周 辺道路 ^{※4} 2.4km	国道19号 並行区間	交通量	12,200	200	
		走行時間	6	4	
		走行時間費用	14.06	0.12	
③その他道路合計 9.9km		走行時間費用	26.77	27.83	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：14.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	40.83	34.87	5.96

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名：一般国道19号 桜沢改良

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の 採択理由	小規模事業である 山間部海岸部で併行道路が少ない その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付け して設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>
	採用理由を記載	
その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 過去15年間の当該区間での通行止め実績65時間から年間の通行止め日数を算定	(0.18) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載		
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名： 一般国道19号 桜沢改良

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道19号 桜沢改良
(事業全体)

維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

				単価 (億円)		延長 (km)		単純単価(億円)	
				0.27		2.1		0.57	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)			
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値		
-17年目	H 18	1.3159	98.7						
-16年目	H 19	1.2653	97.6		0.69		0.82		
-15年目	H 20	1.2167	96.8		0.48		0.56		
-14年目	H 21	1.1699	95.6		0.92		1.04		
-13年目	H 22	1.1249	93.7		0.86		0.95		
-12年目	H 23	1.0816	92.1		0.86		0.93		
-11年目	H 24	1.0400	92.1		3.71		3.86		
基準年	H 25	1.0000	92.1		0.83		0.83		
-9年目	H 26	0.9615	92.1		6.23		5.99		
-8年目	H 27	0.9246	92.1		5.28		4.88		
-7年目	H 28	0.8890	92.1		5.40		4.80		
-6年目	H 29	0.8548	92.1		10.16		8.69		
-5年目	H 30	0.8219	92.1		18.57		15.26		
-4年目	H 31	0.7903	92.1		18.58		14.68		
-3年目	H 32	0.7599	92.1		6.69		5.08		
-2年目	H 33	0.7307	92.1		4.41		3.22		
-1年目	H 34	0.7026	92.1		2.05		1.44		
供用開始年次	H 35	0.6756	92.1			0.00	0.54		0.37
1年目	H 36	0.6496	92.1			0.00	0.54		0.35
2年目	H 37	0.6246	92.1			0.00	0.54		0.34
3年目	H 38	0.6006	92.1			0.00	0.54		0.33
4年目	H 39	0.5775	92.1			0.00	0.54		0.31
5年目	H 40	0.5553	92.1			0.00	0.54		0.30
6年目	H 41	0.5339	92.1			0.00	0.54		0.29
7年目	H 42	0.5134	92.1			0.00	0.54		0.28
8年目	H 43	0.4936	92.1			0.00	0.54		0.27
9年目	H 44	0.4746	92.1			0.00	0.54		0.26
10年目	H 45	0.4564	92.1			0.00	0.54		0.25
11年目	H 46	0.4388	92.1			0.00	0.54		0.24
12年目	H 47	0.4220	92.1			0.00	0.54		0.23
13年目	H 48	0.4057	92.1			0.00	0.54		0.22
14年目	H 49	0.3901	92.1			0.00	0.54		0.21
15年目	H 50	0.3751	92.1			0.00	0.54		0.20
16年目	H 51	0.3607	92.1			0.00	0.54		0.20
17年目	H 52	0.3468	92.1			0.00	0.54		0.19
18年目	H 53	0.3335	92.1			0.00	0.54		0.18
19年目	H 54	0.3207	92.1			0.00	0.54		0.17
20年目	H 55	0.3083	92.1			0.00	0.54		0.17
21年目	H 56	0.2965	92.1			0.00	0.54		0.16
22年目	H 57	0.2851	92.1			0.00	0.54		0.15
23年目	H 58	0.2741	92.1			0.00	0.54		0.15
24年目	H 59	0.2636	92.1			0.00	0.54		0.14
25年目	H 60	0.2534	92.1			0.00	0.54		0.14
26年目	H 61	0.2437	92.1			0.00	0.54		0.13
27年目	H 62	0.2343	92.1			0.00	0.54		0.13
28年目	H 63	0.2253	92.1			0.00	0.54		0.12
29年目	H 64	0.2166	92.1			0.00	0.54		0.12
30年目	H 65	0.2083	92.1			0.00	0.54		0.11
31年目	H 66	0.2003	92.1			0.00	0.54		0.11
32年目	H 67	0.1926	92.1			0.00	0.54		0.10
33年目	H 68	0.1852	92.1			0.00	0.54		0.10
34年目	H 69	0.1780	92.1			0.00	0.54		0.10
35年目	H 70	0.1712	92.1			0.00	0.54		0.09
36年目	H 71	0.1646	92.1			0.00	0.54		0.09
37年目	H 72	0.1583	92.1			0.00	0.54		0.09
38年目	H 73	0.1522	92.1			0.00	0.54		0.08
39年目	H 74	0.1463	92.1			0.00	0.54		0.08
40年目	H 75	0.1407	92.1			0.00	0.54		0.08
41年目	H 76	0.1353	92.1			0.00	0.54		0.07
42年目	H 77	0.1301	92.1			0.00	0.54		0.07
43年目	H 78	0.1251	92.1			0.00	0.54		0.07
44年目	H 79	0.1203	92.1			0.00	0.54		0.07
45年目	H 80	0.1157	92.1			0.00	0.54		0.06
46年目	H 81	0.1112	92.1			0.00	0.54		0.06
47年目	H 82	0.1069	92.1			0.00	0.54		0.06
48年目	H 83	0.1028	92.1			0.00	0.54		0.06
49年目	H 84	0.0989	92.1		-0.10	-0.01	0.54		0.05
合計					85.62	73.03	27.14		8.19
単純事業費計					85.72		27.14		

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道19号 桜沢改良（事業全体・残事業）（通常+災害）

年次 (基準年)	年度 (基準年)	総走行台年の年次別伸び率 (東海アーク)			GDP 7'フルータ	現在価値 (億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)			合計 (億円)		
		乗用車種	小型貨物	普通貨物		① 計	①×(A)	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 (3)×(A)	② 計	現在価値 (A)×(2)	③	現在価値 (3)×(A)			
供用開始年次	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.9916	0.6756	92.1	2.14	0.70	3.14	5.98	4.04	0.36	0.02	0.01	6.54	4.42
1年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.9916	0.6446	92.1	2.14	0.69	3.14	5.98	3.88	0.35	0.02	0.01	6.54	4.25
2年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.9916	0.6246	92.1	2.14	0.69	3.15	5.98	3.73	0.34	0.02	0.01	6.53	4.08
3年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.9916	0.6006	92.1	2.14	0.68	3.15	5.97	3.59	0.34	0.02	0.01	6.53	3.92
4年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.9916	0.5775	92.1	2.15	0.68	3.15	5.97	3.45	0.31	0.02	0.01	6.53	3.77
5年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.9916	0.5553	92.1	2.15	0.67	3.15	5.97	3.31	0.30	0.02	0.01	6.53	3.62
6年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.9915	0.5339	92.1	2.15	0.66	3.15	5.96	3.18	0.29	0.02	0.01	6.52	3.48
7年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.9408	0.5134	92.1	2.15	0.66	3.15	5.96	3.06	0.28	0.02	0.01	6.52	3.35
8年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.9404	0.4936	92.1	2.13	0.65	3.16	5.95	2.94	0.27	0.02	0.01	6.50	3.21
9年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.9401	0.4746	92.1	2.12	0.65	3.17	5.93	2.82	0.26	0.02	0.01	6.49	3.08
10年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.9397	0.4564	92.1	2.10	0.65	3.18	5.92	2.70	0.24	0.02	0.01	6.48	2.96
11年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.9393	0.4388	92.1	2.08	0.64	3.18	5.91	2.59	0.24	0.02	0.01	6.46	2.84
12年目	H 47	0.99191	0.99357	1.00219	0.9390	0.4220	92.1	2.07	0.64	3.19	5.89	2.49	0.23	0.02	0.01	6.45	2.72
13年目	H 48	0.99184	0.99353	1.00218	0.9386	0.4057	92.1	2.05	0.63	3.20	5.88	2.39	0.22	0.02	0.01	6.43	2.61
14年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.9382	0.3901	92.1	2.03	0.63	3.20	5.86	2.29	0.21	0.02	0.01	6.42	2.50
15年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.9378	0.3751	92.1	2.02	0.63	3.21	5.85	2.19	0.20	0.02	0.01	6.40	2.40
16年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.9374	0.3607	92.1	2.00	0.62	3.22	5.84	2.11	0.19	0.02	0.01	6.39	2.30
17年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.9370	0.3468	92.1	1.98	0.62	3.22	5.82	2.02	0.18	0.02	0.01	6.37	2.21
18年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.9366	0.3335	92.1	1.96	0.61	3.23	5.81	1.94	0.18	0.02	0.01	6.36	2.12
19年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.9362	0.3207	92.1	1.95	0.61	3.24	5.80	1.86	0.17	0.02	0.01	6.34	2.03
20年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.9358	0.3083	92.1	1.93	0.60	3.25	5.78	1.78	0.16	0.02	0.01	6.32	1.95
21年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.9354	0.2965	92.1	1.91	0.60	3.25	5.77	1.71	0.16	0.02	0.01	6.32	1.87
22年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.9350	0.2851	92.1	1.90	0.60	3.26	5.75	1.64	0.15	0.02	0.01	6.30	1.80
23年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.9346	0.2741	92.1	1.88	0.59	3.27	5.74	1.57	0.14	0.02	0.00	6.29	1.72
24年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.9341	0.2636	92.1	1.86	0.59	3.27	5.73	1.51	0.14	0.02	0.00	6.27	1.65
25年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.9337	0.2534	92.1	1.85	0.58	3.28	5.71	1.45	0.13	0.02	0.00	6.26	1.59
26年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.9333	0.2437	92.1	1.83	0.58	3.29	5.70	1.39	0.13	0.02	0.00	6.24	1.52
27年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.9329	0.2343	92.1	1.81	0.58	3.29	5.68	1.33	0.12	0.02	0.00	6.23	1.46
28年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.9326	0.2253	92.1	1.80	0.57	3.30	5.67	1.28	0.12	0.02	0.00	6.21	1.40
29年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.9322	0.2166	92.1	1.78	0.57	3.31	5.66	1.23	0.11	0.02	0.00	6.20	1.34
30年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.9318	0.2083	92.1	1.76	0.56	3.31	5.64	1.18	0.11	0.02	0.00	6.18	1.29
31年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.9315	0.2003	92.1	1.75	0.56	3.32	5.63	1.13	0.10	0.02	0.00	6.17	1.24
32年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.9311	0.1926	92.1	1.73	0.56	3.32	5.62	1.08	0.10	0.02	0.00	6.16	1.19
33年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.9307	0.1852	92.1	1.71	0.55	3.34	5.60	1.04	0.10	0.02	0.00	6.14	1.14
34年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.9303	0.1780	92.1	1.70	0.55	3.34	5.59	1.00	0.09	0.02	0.00	6.13	1.09
35年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.9300	0.1712	92.1	1.68	0.54	3.35	5.58	0.96	0.09	0.02	0.00	6.11	1.05
36年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.9296	0.1646	92.1	1.67	0.54	3.36	5.56	0.92	0.09	0.02	0.00	6.10	1.00
37年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.9292	0.1583	92.1	1.65	0.54	3.36	5.55	0.88	0.08	0.02	0.00	6.09	0.96
38年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.9289	0.1522	92.1	1.63	0.53	3.37	5.54	0.84	0.08	0.02	0.00	6.07	0.92
39年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.9285	0.1463	92.1	1.62	0.53	3.38	5.52	0.81	0.08	0.02	0.00	6.06	0.89
40年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.9281	0.1407	92.1	1.60	0.52	3.38	5.51	0.78	0.07	0.02	0.00	6.04	0.85
41年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.9278	0.1353	92.1	1.58	0.52	3.39	5.50	0.74	0.07	0.02	0.00	6.03	0.82
42年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.9274	0.1301	92.1	1.57	0.52	3.40	5.48	0.71	0.07	0.02	0.00	6.02	0.78
43年目	H 78	0.98970	0.99223	1.00205	0.9270	0.1251	92.1	1.55	0.51	3.41	5.47	0.68	0.06	0.02	0.00	6.00	0.75
44年目	H 79	0.98963	0.99218	1.00205	0.9266	0.1203	92.1	1.54	0.51	3.41	5.46	0.66	0.06	0.02	0.00	5.99	0.72
45年目	H 80	0.98956	0.99214	1.00204	0.9263	0.1157	92.1	1.52	0.50	3.42	5.44	0.63	0.06	0.02	0.00	5.97	0.69
46年目	H 81	0.98949	0.99210	1.00204	0.9259	0.1112	92.1	1.50	0.50	3.43	5.43	0.60	0.06	0.02	0.00	5.96	0.66
47年目	H 82	0.98942	0.99206	1.00204	0.9255	0.1069	92.1	1.49	0.50	3.43	5.42	0.58	0.06	0.02	0.00	5.95	0.64
48年目	H 83	0.98935	0.99202	1.00203	0.9252	0.1028	92.1	1.47	0.49	3.44	5.41	0.56	0.05	0.01	0.00	5.93	0.61
49年目	H 84	0.98928	0.99197	1.00203	0.9248	0.0989	92.1	1.46	0.49	3.45	5.39	0.53	0.05	0.01	0.00	5.92	0.59
合							92.39	29.38	163.97	285.75	87.75	26.38	8.03	0.88	0.28	313.01	96.05

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道19号	桜沢改良	2	2.1km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	8,137	
	改良費		式	1	566	
		土工	m ³	30,270	60	切土(30,270m ³)、盛土(0m ³)、残土処理(22,600m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	-		
		法面工	m ²	3,850	340	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	90	L型擁壁、U型擁壁、ブロック積み擁壁等
		管渠工	m	33	1	
		函渠工	m	11	12	付替市道部本線横断
		排水工	m	1,720	41	
		中央分離帯工	m	-		
	雑工	式	1	22	撤去工	
	橋梁費		式	1	507	
		100m以上	m	-		
		100m未満	m	84	507	鋼橋1橋、PC橋1橋
	トンネル費		式	1	6,870	
		NATM	m	1,499	6,870	
		シールド	m	-		
	IC・JCT費		式	1		
		IC	箇所	-		
		JCT	箇所	-		
	舗装費		式	1	125	
		車道舗装	m ²	6,273	122	
		歩道舗装	m ²	840	3	
付帯施設費		式	1	69		
	交通管理施設工	式	1	69	防護柵、縁石、区画線、視線誘導、道路照明等	
	遮音壁	m	-			
②用地及補償費		式	1	20		
用地費		m ²	10,856	10		
	宅地	m ²	-			
	田畑	m ²	1,432	6		
	山林・原野	m ²	9,392	3		
	その他	m ²	32	0.1	墓地	
補償費		式	1	10		
③間接経費		式	1	843	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				9,000		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道19号	桜沢改良	2	2.1km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.1	12	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	45	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			57	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道19号	桜沢改良	2	2.1km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	7,817	
	改良費		式	1	451	
		土工	m ³	30,270	42	切土(30,270m ³)、盛土(0m ³)、残土処理(22,600m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	-		
		法面工	m ²	3,850	243	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	90	L型擁壁、U型擁壁、ブロック積み擁壁等
		管渠工	m	33	1	
		函渠工	m	11	12	付替市道部本線横断
		排水工	m	1,720	41	
		中央分離帯工	m	-		
	雑工	式	1	22	撤去工	
	橋梁費		式	1	302	
		100m以上	m	-		
		100m未満	m	84	302	鋼橋1橋、PC橋1橋
	トンネル費		式	1	6,870	
		NATM	m	1,499	6,870	
		シールド	m	-		
	IC・JCT費		式	1		
		IC	箇所	-		
		JCT	箇所	-		
	舗装費		式	1	125	
		車道舗装	m ²	6,273	122	
		歩道舗装	m ²	840	3	
付帯施設費		式	1	69		
	交通管理施設工	式	1	69	防護柵、縁石、区画線、視線誘導、道路照明等	
	遮音壁	m	-			
②用地及補償費		式	1			
	用地費		m ²	-		
		宅地	m ²	-		
		田畑	m ²	-		
		山林・原野	m ²	-		
		その他	m ²	-		墓地
補償費	式	-				
③間接経費		式	1	306	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				8,123		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道19号	桜沢改良	2	2.1km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.1	12	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	45	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			57	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成26年度事業継続箇所）（原案）

担当課： _____

担当課長名： _____

事業名	一般国道41号下原改良		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：岐阜県下呂市金山町下原町 至：岐阜県下呂市金山町中切			延長	1.1 km	
事業概要						
<p>一般国道41号下原改良は、岐阜県下呂市金山町下原町から岐阜県下呂市金山町中切に至る延長1.1 kmのバイパスであり、現道の防災課題箇所の解消や交通安全の確保を目的に計画された道路です。現道区間には、防災点検の結果、対策等が必要と判断された防災課題箇所（6箇所）や交通事故が多発している線形不良箇所などの多くの課題があります。本事業は、課題解決のために別線整備することで、防災課題箇所を回避します。</p>						
H3年度事業化		H一年度都市計画決定 (H一年度変更)		H13年度用地着手		H19年度工事着手
全体事業費	約37億円	事業進捗率	57%	供用済延長	0.0 km	
地域の防災面の課題						
<p>・当該区間には、防災上の課題である箇所として、道路災害に直接結びつく可能性の高い要対策箇所が2箇所、道路災害の危険要因がある防災カルテ箇所が4箇所存在するとともに濃飛流紋岩が多く分布しており、剥離型の落石や岩盤崩壊が発生しやすく、近年の異常気象や大地震の影響で災害が発生する可能性が高く、早急に対応が必要である。（中部防災技術専門委員会（平成25年10月18日））</p>						
課題を踏まえた対策・事業内容						
<p>・対策内容は、現状の課題（防災上の課題、唯一の南北方向の道路、線形不良、生活環境）を解決する対策検討の視点として、防災課題箇所や線形不良区間での事故懸念及び経済性など総合的に検討しており、現在の計画案が技術的に適切な対策案であると判断出来る。</p> <p>・事業の対策内容のコストについて、土工区間、トンネル等について、現時点での調査結果（地質調査等）及び類似事業対策から決定しており、適正コストが計上されているため妥当だと判断出来る。（中部防災技術専門委員会（平成25年10月18日））</p>						
事業の効果等				費用 (残事業)/(事業全体)		
<p>○災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等 ・67億円(残事業67億円)</p> <p>○物流への影響回避</p> <p>○救急医療活動への影響回避</p> <p>○走行時の安心の確保・不安の解消</p>				<p>16 / 45 億円</p> <p>事業費： 11/40 億円 維持管理費： 5.3/5.3 億円</p>		
関係する地方公共団体等の意見						
<p>地域から頂いた主な意見等：</p> <ul style="list-style-type: none"> 下呂市他6市町村で構成する国道41号下呂・高山間車線強化促進期成同盟会、及び下呂市・高山市で構成する国道41号美濃加茂・下呂間強靱化推進同盟会から下原改良工事の早期完成を要望。 <p>知事の意見：</p> <ul style="list-style-type: none"> 対応方針（原案）案のとおり、事業の継続について異存ありません。 						
事業評価監視委員会の意見						
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等						
<ul style="list-style-type: none"> 平成16年3月に、益田郡萩原町・小坂町・下呂町・金山町・馬瀬村が市町村合併し、「下呂市」が誕生。 平成20年7月に、東海地方と北陸地方を結ぶ東海北陸自動車道が全線開通。 平成24年7月に、濃飛横断自動車道（金山IC～下呂IC間）が開通。 						

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は57%、用地取得率は100%。（平成24年度末）
- ・下呂市金山町下原町～下呂市金山町中切間（L=1.1km）は、平成27年度の供用を目指し、トンネル掘削を実施。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・下呂市金山町下原町～下呂市金山町中切間（L=1.1km）は、平成27年度の供用予定。

施設の構造や工法の変更等

- ・今後、技術の進展に伴う新工法の採用等によるコスト縮減に努めながら、事業を推進する。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

事業の必要性は変化なく、防災面の効果が見込まれるため。

事業概要図



- ※1 事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む。
- ※2 費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道41号 下原改良
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

	指 標	指標チェックの根拠
前提条件	<p>事業の効率性</p> <p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>■費用 <input type="checkbox"/>事業全体 事業費：40億円 維持管理費：5.3億円 <input type="checkbox"/>既事業 事業費：11億円 維持管理費：5.3億円 <p>■効果 <input type="checkbox"/>災害時の迂回解消を含む走行時間短縮等 67億円 <input type="checkbox"/>事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む (注2)費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。</p> </p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指 標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 <input type="checkbox"/> 清潔なモビリティの確保	<input type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 <input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される <input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上踏切道の除却もしくは交通改善が期待される <input type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する <input type="checkbox"/> 新幹駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
物流効率化の支援	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	
都市の再生	<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくは1800kg積背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する <input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である	

	<input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する <input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる <input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/徳台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる <input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される <input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input checked="" type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する	<p>国道41号は、岐阜県地域防災計画に第一次緊急輸送路としての位置づけあり</p> <p>並行する国道41号現道の代替路を形成</p>	
3. 安全	<input type="checkbox"/> 安全で安心して暮らすための確保 <input type="checkbox"/> 安全な生活環境の確保	<input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合） <input checked="" type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する <input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす	<p>要対策箇所が現道に2箇所存在（防災カルテ：管理レベルⅢ）</p>
4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全	<input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのNO2排出削減率 <input checked="" type="checkbox"/> 現道等における自動車からのSPM排出削減率	<p>CO2排出削減量：1.2千t/年（208.9千t/年 ⇒ 207.7千t/年）</p> <p>（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：なし （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：国道41号 排出削減量：4.3t/年、排出削減率：7割削減 下原改良区間 Nox排出増加量：2.5t/年</p> <p>（現況） 自動車NOx・PM法対策地域指定の別：なし （推計結果） 評価対象区間（並行区間）：国道41号 排出削減量：0.2t/年、排出削減率：7割削減 下原改良区間 SPM排出増加量：0.1t/年</p>
5. その他	他のアジェンダとの関係	<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される <input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている	

		<input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる
--	--	--

費用便益分析の結果

※便益は、災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮 等

路線名	事業名	延長	事業種別	現拵・BP・その他の別
一般国道41号	下原改良	1.1km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
8,700	2	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	35億円	13億円	49億円
うち残事業分	12億円	13億円	25億円
基準年における 現在価値 (C)	40億円	5.3億円	45億円
うち残事業分	11億円	5.3億円	16億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成28年度			
単年便益 (初年便益)	2.6億円	0.74億円	0.11億円	3.5億円
基準年における 現在価値 (B)	51億円	14億円	2.2億円	67億円
うち残事業分	51億円	14億円	2.2億円	67億円

交通状況の変化

事業名：一般国道41号下原改良（事業全体・残事業）

（推計時点 H42年）

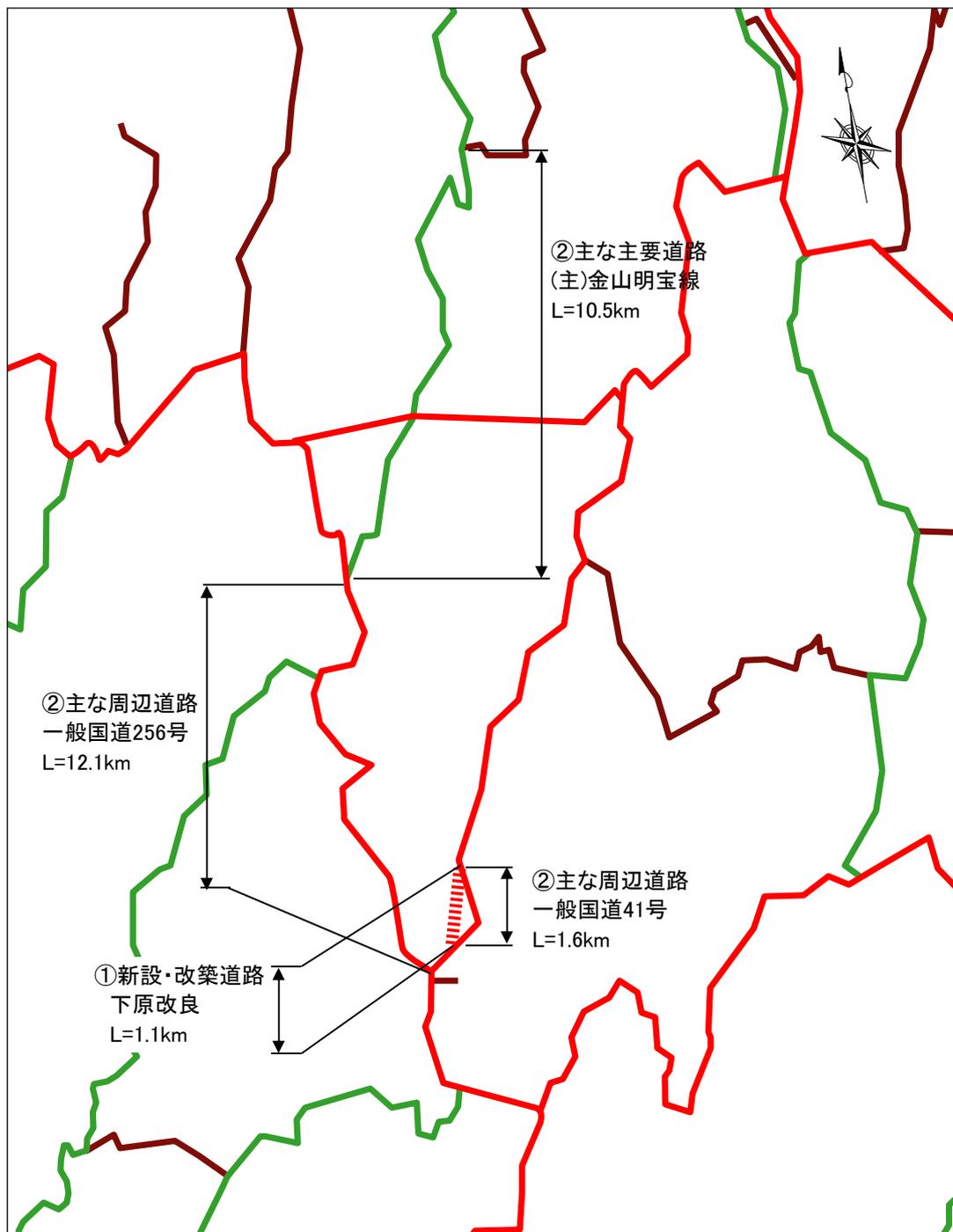
			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等]： 1.1km	交通量	[台/日]	-	8,700	
	走行時間	[分]	-	1	
	走行時間費用	[億円/年]	-	2.17	
②主な周辺道路	一般国道 41号： 1.6km	交通量	[台/日]	8,000	200
		走行時間	[分]	3	2
		走行時間費用	[億円/年]	3.79	0.08
	一般国道 256号： 12.1km	交通量	[台/日]	4,200	4,000
		走行時間	[分]	21	21
		走行時間費用	[億円/年]	15.87	15.41
	主要地方 道金山明 宝線： 10.5km	交通量	[台/日]	1,100	800
		走行時間	[分]	18	18
		走行時間費用	[億円/年]	3.97	3.02
③その他道路合計 ：456.1km	走行時間費用	[億円/年]	452.83	453.16	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：481.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	476.46	473.84	2.62

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

- ※1： 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。
- ※2： 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。
- ※3： 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。
- ※4： 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。
- ※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面 (①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名: 一般国道41号 下原改良

(2)

項目		チェック欄
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>
	その他	<input type="checkbox"/>
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間
	社会的割引率	4%
	基準年次	平成25年度
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
	いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
	有	<input type="checkbox"/>
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) 考慮した理由を記載 ()台トリップ/日
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>
	簡易手法	<input type="checkbox"/>
	簡易手法の採択理由	小規模事業である <input type="checkbox"/> 山間部海岸部で併行道路が少ない <input type="checkbox"/> その他()
	簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>
	その他()	<input type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄	
休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
		対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
採用した休日係数 () % 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載			
災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
	考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 (1.2) 日 採用した通行止め日数の考え方を記載	
		過去15年間の当該区間付近での通行止め実績424時間から区間の通行止め日数を算定	
とり止め交通を考慮する <input type="checkbox"/> とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載			
冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する	<input type="checkbox"/>	
	考慮する場合のみ	採用した冬期日数 () 日 採用した冬期日数の考え方を記載	
		冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>	
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>	
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>	
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>	
その他			

便益の算定

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	中部地整における既存路線の実績を参考に設定	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道41号下原改良（事業全体）

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.25	1.1	0.28

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-25年目	H 3	2.3699	109.1	0.10	0.19		
-24年目	H 4	2.2788	110.6	0.39	0.74		
-23年目	H 5	2.1911	110.9	0.07	0.12		
-22年目	H 6	2.1068	110.8	0.07	0.12		
-21年目	H 7	2.0258	109.9	0.10	0.16		
-20年目	H 8	1.9479	109.5	0.10	0.16		
-19年目	H 9	1.8730	110.4	0.10	0.15		
-18年目	H 10	1.8009	109.9	0.19	0.29		
-17年目	H 11	1.7317	108.4	0.19	0.28		
-16年目	H 12	1.6651	107.2	0.29	0.41		
-15年目	H 13	1.6010	105.7	0.57	0.80		
-14年目	H 14	1.5395	103.8	4.43	6.05		
-13年目	H 15	1.4802	102.3	3.84	5.12		
-12年目	H 16	1.4233	101.0	0.44	0.57		
-11年目	H 17	1.3686	99.6	0.48	0.60		
-10年目	H 18	1.3159	98.7	0.65	0.79		
-9年目	H 19	1.2653	97.6	2.11	2.52		
-8年目	H 20	1.2167	96.8	1.27	1.47		
-7年目	H 21	1.1699	95.6	1.20	1.35		
-6年目	H 22	1.1249	93.7	0.71	0.78		
-5年目	H 23	1.0816	92.1	0.67	0.72		
-4年目	H 24	1.0400	92.1	2.38	2.48		
-3年目	H 25	1.0000	92.1	3.09	3.09		
-2年目	H 26	0.9615	92.1	8.87	8.53		
-1年目	H 27	0.9246	92.1	3.20	2.96		
供用開始年次	H 28	0.8890	92.1			0.27	0.24
1年目	H 29	0.8548	92.1			0.27	0.23
2年目	H 30	0.8219	92.1			0.27	0.22
3年目	H 31	0.7903	92.1			0.27	0.21
4年目	H 32	0.7599	92.1			0.27	0.20
5年目	H 33	0.7307	92.1			0.27	0.19
6年目	H 34	0.7026	92.1			0.27	0.19
7年目	H 35	0.6756	92.1			0.27	0.18
8年目	H 36	0.6496	92.1			0.27	0.17
9年目	H 37	0.6246	92.1			0.27	0.17
10年目	H 38	0.6006	92.1			0.27	0.16
11年目	H 39	0.5775	92.1			0.27	0.15
12年目	H 40	0.5553	92.1			0.27	0.15
13年目	H 41	0.5339	92.1			0.27	0.14
14年目	H 42	0.5134	92.1			0.27	0.14
15年目	H 43	0.4936	92.1			0.27	0.13
16年目	H 44	0.4746	92.1			0.27	0.13
17年目	H 45	0.4564	92.1			0.27	0.12
18年目	H 46	0.4388	92.1			0.27	0.12
19年目	H 47	0.4220	92.1			0.27	0.11
20年目	H 48	0.4057	92.1			0.27	0.11
21年目	H 49	0.3901	92.1			0.27	0.10
22年目	H 50	0.3751	92.1			0.27	0.10
23年目	H 51	0.3607	92.1			0.27	0.10
24年目	H 52	0.3468	92.1			0.27	0.09
25年目	H 53	0.3335	92.1			0.27	0.09
26年目	H 54	0.3207	92.1			0.27	0.09
27年目	H 55	0.3083	92.1			0.27	0.08
28年目	H 56	0.2965	92.1			0.27	0.08
29年目	H 57	0.2851	92.1			0.27	0.08
30年目	H 58	0.2741	92.1			0.27	0.07
31年目	H 59	0.2636	92.1			0.27	0.07
32年目	H 60	0.2534	92.1			0.27	0.07
33年目	H 61	0.2437	92.1			0.27	0.06
34年目	H 62	0.2343	92.1			0.27	0.06
35年目	H 63	0.2253	92.1			0.27	0.06
36年目	H 64	0.2166	92.1			0.27	0.06
37年目	H 65	0.2083	92.1			0.27	0.06
38年目	H 66	0.2003	92.1			0.27	0.05
39年目	H 67	0.1926	92.1			0.27	0.05
40年目	H 68	0.1852	92.1			0.27	0.05
41年目	H 69	0.1780	92.1			0.27	0.05
42年目	H 70	0.1712	92.1			0.27	0.05
43年目	H 71	0.1646	92.1			0.27	0.04
44年目	H 72	0.1583	92.1			0.27	0.04
45年目	H 73	0.1522	92.1			0.27	0.04
46年目	H 74	0.1463	92.1			0.27	0.04
47年目	H 75	0.1407	92.1			0.27	0.04
48年目	H 76	0.1353	92.1			0.27	0.04
49年目	H 77	0.1301	92.1	-4.56	-0.59	0.27	0.03
合計				30.91	39.86	13.33	5.30
単純事業費計				35.47		13.33	

注1)事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 (投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2)評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単純単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道41号下原改良（残事業）

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.25	1.1	0.28

年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-25年目	H 3	2.3699	109.1				
-24年目	H 4	2.2788	110.6				
-23年目	H 5	2.1911	110.9				
-22年目	H 6	2.1068	110.8				
-21年目	H 7	2.0258	109.9				
-20年目	H 8	1.9479	109.5				
-19年目	H 9	1.8730	110.4				
-18年目	H 10	1.8009	109.9				
-17年目	H 11	1.7317	108.4				
-16年目	H 12	1.6651	107.2				
-15年目	H 13	1.6010	105.7				
-14年目	H 14	1.5395	103.8				
-13年目	H 15	1.4802	102.3				
-12年目	H 16	1.4233	101.0				
-11年目	H 17	1.3686	99.6				
-10年目	H 18	1.3159	98.7				
-9年目	H 19	1.2653	97.6				
-8年目	H 20	1.2167	96.8				
-7年目	H 21	1.1699	95.6				
-6年目	H 22	1.1249	93.7				
-5年目	H 23	1.0816	92.1				
-4年目	H 24	1.0400	92.1				
-3年目	H 25	1.0000	92.1				
-2年目	H 26	0.9615	92.1	8.87	8.53		
-1年目	H 27	0.9246	92.1	3.20	2.96		
供用開始年次	H 28	0.8890	92.1			0.27	0.24
1年目	H 29	0.8548	92.1			0.27	0.23
2年目	H 30	0.8219	92.1			0.27	0.22
3年目	H 31	0.7903	92.1			0.27	0.21
4年目	H 32	0.7599	92.1			0.27	0.20
5年目	H 33	0.7307	92.1			0.27	0.19
6年目	H 34	0.7026	92.1			0.27	0.19
7年目	H 35	0.6756	92.1			0.27	0.18
8年目	H 36	0.6496	92.1			0.27	0.17
9年目	H 37	0.6246	92.1			0.27	0.17
10年目	H 38	0.6006	92.1			0.27	0.16
11年目	H 39	0.5775	92.1			0.27	0.15
12年目	H 40	0.5553	92.1			0.27	0.15
13年目	H 41	0.5339	92.1			0.27	0.14
14年目	H 42	0.5134	92.1			0.27	0.14
15年目	H 43	0.4936	92.1			0.27	0.13
16年目	H 44	0.4746	92.1			0.27	0.13
17年目	H 45	0.4564	92.1			0.27	0.12
18年目	H 46	0.4388	92.1			0.27	0.12
19年目	H 47	0.4220	92.1			0.27	0.11
20年目	H 48	0.4057	92.1			0.27	0.11
21年目	H 49	0.3901	92.1			0.27	0.10
22年目	H 50	0.3751	92.1			0.27	0.10
23年目	H 51	0.3607	92.1			0.27	0.10
24年目	H 52	0.3468	92.1			0.27	0.09
25年目	H 53	0.3335	92.1			0.27	0.09
26年目	H 54	0.3207	92.1			0.27	0.09
27年目	H 55	0.3083	92.1			0.27	0.08
28年目	H 56	0.2965	92.1			0.27	0.08
29年目	H 57	0.2851	92.1			0.27	0.08
30年目	H 58	0.2741	92.1			0.27	0.07
31年目	H 59	0.2636	92.1			0.27	0.07
32年目	H 60	0.2534	92.1			0.27	0.07
33年目	H 61	0.2437	92.1			0.27	0.06
34年目	H 62	0.2343	92.1			0.27	0.06
35年目	H 63	0.2253	92.1			0.27	0.06
36年目	H 64	0.2166	92.1			0.27	0.06
37年目	H 65	0.2083	92.1			0.27	0.06
38年目	H 66	0.2003	92.1			0.27	0.05
39年目	H 67	0.1926	92.1			0.27	0.05
41年目	H 68	0.1852	92.1			0.27	0.05
42年目	H 69	0.1780	92.1			0.27	0.05
43年目	H 70	0.1712	92.1			0.27	0.05
44年目	H 71	0.1646	92.1			0.27	0.04
45年目	H 72	0.1583	92.1			0.27	0.04
46年目	H 73	0.1522	92.1			0.27	0.04
47年目	H 74	0.1463	92.1			0.27	0.04
48年目	H 75	0.1407	92.1			0.27	0.04
49年目	H 76	0.1353	92.1			0.27	0.04
50年目	H 77	0.1301	92.1	0.00	0.00	0.27	0.03
合計				12.07	11.49	13.33	5.30
単純事業費計				12.07		13.33	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

箇所名：一般国道41号下原改良(事業全体・残事業)(通常+災害)

便益の現在価値算定表

年次	年度(基準年)	総走行台和の年次別伸び率 (東海Jr.のみ)				GDP デフレ率	割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				合計 (億円)		
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車			乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 (1)×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×(2)	事故減少便益(億円) (3)×(A)
供用開始年次	H 25	0.99967	0.99212	1.00136	0.99873	92.1	0.8390	1.21	0.27	1.15	2.63	2.3366	0.65	0.74	0.11	0.10	3.48	3.09
1年目	H 29	0.99967	0.99206	1.00136	0.99872	92.1	0.8348	1.21	0.26	1.16	2.63	2.2459	0.63	0.74	0.11	0.10	3.48	2.97
2年目	H 30	0.99967	0.99200	1.00136	0.99872	92.1	0.8219	1.21	0.26	1.16	2.63	2.1588	0.61	0.74	0.11	0.09	3.48	2.86
3年目	H 31	0.99967	0.99193	1.00136	0.99872	92.1	0.7903	1.21	0.26	1.16	2.63	2.0751	0.58	0.74	0.11	0.09	3.48	2.75
4年目	H 32	1.00049	0.99188	1.00061	0.99916	92.1	0.7599	1.21	0.26	1.16	2.62	1.9945	0.56	0.74	0.11	0.09	3.47	2.64
5年目	H 33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	92.1	0.7307	1.21	0.26	1.16	2.62	1.9173	0.54	0.74	0.11	0.08	3.47	2.54
6年目	H 34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	92.1	0.7026	1.21	0.25	1.16	2.62	1.8430	0.52	0.74	0.11	0.08	3.47	2.44
7年目	H 35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	92.1	0.6756	1.21	0.25	1.16	2.62	1.7715	0.50	0.74	0.11	0.08	3.47	2.35
8年目	H 36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	92.1	0.6496	1.21	0.25	1.16	2.62	1.7029	0.48	0.74	0.11	0.07	3.47	2.25
9年目	H 37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	92.1	0.6246	1.21	0.25	1.16	2.62	1.6369	0.46	0.74	0.11	0.07	3.47	2.17
10年目	H 38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	92.1	0.6006	1.21	0.24	1.16	2.62	1.5735	0.44	0.74	0.11	0.07	3.47	2.08
11年目	H 39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	92.1	0.5775	1.21	0.24	1.17	2.62	1.5125	0.42	0.74	0.11	0.06	3.47	2.00
12年目	H 40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	92.1	0.5553	1.21	0.24	1.17	2.62	1.4539	0.41	0.74	0.11	0.06	3.47	1.92
13年目	H 41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99916	92.1	0.5339	1.21	0.24	1.17	2.62	1.3975	0.40	0.74	0.11	0.06	3.47	1.85
14年目	H 42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	92.1	0.5134	1.21	0.24	1.17	2.62	1.3434	0.39	0.74	0.11	0.06	3.46	1.78
15年目	H 43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	92.1	0.4936	1.20	0.23	1.17	2.61	1.2876	0.36	0.73	0.11	0.06	3.45	1.70
16年目	H 44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	92.1	0.4746	1.19	0.23	1.17	2.60	1.2341	0.35	0.73	0.11	0.05	3.44	1.63
17年目	H 45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	92.1	0.4564	1.18	0.23	1.18	2.59	1.1828	0.33	0.73	0.11	0.05	3.43	1.57
18年目	H 46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	92.1	0.4388	1.18	0.23	1.18	2.58	1.1337	0.32	0.73	0.11	0.05	3.42	1.50
19年目	H 47	0.99184	0.99357	1.00219	0.99390	92.1	0.4220	1.17	0.23	1.18	2.58	1.0866	0.31	0.73	0.11	0.05	3.41	1.44
20年目	H 48	0.99180	0.99353	1.00218	0.99386	92.1	0.4057	1.16	0.23	1.18	2.57	1.0414	0.30	0.73	0.11	0.04	3.40	1.38
21年目	H 49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	92.1	0.3901	1.15	0.23	1.19	2.56	0.9981	0.28	0.73	0.11	0.04	3.39	1.32
22年目	H 50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	92.1	0.3751	1.14	0.22	1.19	2.55	0.9566	0.27	0.72	0.11	0.04	3.38	1.27
23年目	H 51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	92.1	0.3607	1.13	0.22	1.19	2.54	0.9168	0.26	0.72	0.11	0.04	3.37	1.22
24年目	H 52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	92.1	0.3468	1.12	0.22	1.19	2.53	0.8786	0.25	0.72	0.11	0.04	3.36	1.17
25年目	H 53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	92.1	0.3335	1.11	0.22	1.20	2.53	0.8421	0.24	0.72	0.10	0.03	3.35	1.12
26年目	H 54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	92.1	0.3207	1.10	0.22	1.20	2.52	0.8070	0.23	0.72	0.10	0.03	3.34	1.07
27年目	H 55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	92.1	0.3083	1.09	0.22	1.20	2.51	0.7734	0.22	0.72	0.10	0.03	3.33	1.03
28年目	H 56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	92.1	0.2965	1.08	0.22	1.20	2.50	0.7412	0.22	0.72	0.10	0.03	3.32	0.98
29年目	H 57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	92.1	0.2851	1.07	0.21	1.21	2.49	0.7103	0.22	0.72	0.10	0.03	3.31	0.94
30年目	H 58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	92.1	0.2741	1.06	0.21	1.21	2.48	0.6807	0.22	0.71	0.10	0.03	3.30	0.90
31年目	H 59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	92.1	0.2636	1.05	0.21	1.21	2.48	0.6523	0.22	0.71	0.10	0.03	3.29	0.87
32年目	H 60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	92.1	0.2534	1.04	0.21	1.21	2.47	0.6251	0.21	0.71	0.10	0.03	3.28	0.83
33年目	H 61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	92.1	0.2437	1.03	0.21	1.22	2.46	0.5991	0.21	0.71	0.10	0.02	3.27	0.80
34年目	H 62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	92.1	0.2343	1.02	0.21	1.22	2.45	0.5741	0.21	0.71	0.10	0.02	3.26	0.76
35年目	H 63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	92.1	0.2253	1.01	0.21	1.22	2.44	0.5501	0.21	0.71	0.10	0.02	3.25	0.73
36年目	H 64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	92.1	0.2166	1.00	0.20	1.22	2.43	0.5272	0.21	0.71	0.10	0.02	3.24	0.70
37年目	H 65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	92.1	0.2083	1.00	0.20	1.23	2.43	0.5052	0.20	0.71	0.10	0.02	3.23	0.67
38年目	H 66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	92.1	0.2003	0.99	0.20	1.23	2.42	0.4841	0.20	0.70	0.10	0.02	3.22	0.64
39年目	H 67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	92.1	0.1926	0.98	0.20	1.23	2.41	0.4639	0.20	0.70	0.10	0.02	3.21	0.62
40年目	H 68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	92.1	0.1852	0.97	0.20	1.23	2.40	0.4445	0.20	0.70	0.10	0.02	3.20	0.59
41年目	H 69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	92.1	0.1780	0.96	0.20	1.24	2.39	0.4260	0.20	0.70	0.10	0.02	3.19	0.57
42年目	H 70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	92.1	0.1712	0.95	0.20	1.24	2.38	0.4082	0.19	0.70	0.10	0.02	3.18	0.54
43年目	H 71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	92.1	0.1646	0.94	0.20	1.24	2.38	0.3912	0.19	0.70	0.10	0.02	3.17	0.52
44年目	H 72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	92.1	0.1583	0.93	0.19	1.24	2.37	0.3748	0.19	0.70	0.10	0.02	3.16	0.50
45年目	H 73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	92.1	0.1522	0.92	0.19	1.25	2.36	0.3592	0.19	0.69	0.10	0.02	3.15	0.48
46年目	H 74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	92.1	0.1463	0.91	0.19	1.25	2.35	0.3442	0.19	0.69	0.10	0.02	3.14	0.46
47年目	H 75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	92.1	0.1407	0.90	0.19	1.25	2.34	0.3298	0.18	0.69	0.10	0.02	3.13	0.44
48年目	H 76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	92.1	0.1353	0.89	0.19	1.26	2.34	0.3161	0.18	0.69	0.09	0.01	3.12	0.42
49年目	H 77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	92.1	0.1301	0.89	0.19	1.26	2.33	0.3029	0.18	0.69	0.09	0.01	3.11	0.40
合計						54.67	11.10	59.92	125.69	50.91	11.17	2.68	22.07	35.93	14.43	5.20	166.82	67.49

様式記入上の留意点
1. 再評価の場合、事業全体分、残事業分それぞれ作成する。

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	下原改良	2	1.1km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				2,168	
	改良費				485	
		土工	m ³	33,100	105	切土(10,400m ³)、盛土(22,700m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	1,731	94	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	32	重力式擁壁、プレキャスト型擁壁、ブロック積
		管渠工	m	1,753	62	
		函渠工	m	17	139	現場打函渠
		排水工	m	1,469	43	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	10	舗装版撤去等
	橋梁費				140	
		100m以上	m			
		100m未満	m			
		横断歩道橋	橋	2	140	
	トンネル費				1,178	
		NATM	m	337	1,016	
		トンネル設備	式	1	162	
	舗装費				300	
		車道舗装	m ²	12,690	256	本線舗装
		歩道舗装	m ²	6,437	44	
	付帯施設費				65	
		交通管理施設工	式	1	54	ガードレール、区画線、道路照明等
		歩車道境界	m	1,531	11	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				781	
	用地費		m ²		456	
		宅地	m ²	3,246	146	
		田畑	m ²	9,510	238	
		山林・原野	m ²	2,031	2	
		その他	m ²	2,340	70	
	補償費		式		325	
③	間接経費		式	1	751	
	全体事業費				3,700	※百万円以下四捨五入

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	下原改良	2	1.1km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	1.1	6	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	22	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			28	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	下原改良	2	1.1km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				1,172	
	改良費				139	
		土工	m ³	16,600	27	切土(8,400m ³)、盛土(8,200m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	756	41	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	21	重力式擁壁、プレキャスト型擁壁、ブロック積
		管渠工	m	1,184	42	
		函渠工	m			
		排水工	m	272	8	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式			
	橋梁費				140	
		100m以上	m			
		100m未満	m			
		横断歩道橋	橋	2	140	
	トンネル費				528	
		NATM	m	337	366	
		トンネル設備	式	1	162	
	舗装費				300	
		車道舗装	m ²	12,690	256	本線舗装
		歩道舗装	m ²	6,437	44	
	付帯施設費				65	
		交通管理施設工	式	1	54	ガードレール、区画線、道路照明等
		歩車道境界	m	1,531	11	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費					
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式			
③	間接経費		式	1	95	
	全体事業費				1,267	※百万円以下四捨五入

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道41号	下原改良	2	1.1km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	1.1	6	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	22	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			28	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成26年度事業継続箇所）（原案）

担当課： _____

担当課長名： _____

事業名	一般国道156号 <small>やまとかいりょう</small> 大和改良		事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自： <small>ぎふ ぐじょう やまとちようつるぎ</small> 岐阜県郡上市大和町 剣 至： <small>ぎふ ぐじょう しるとりちようなかつや</small> 岐阜県郡上市白鳥町中津屋			延長	2.6 km	
事業概要						
<p>一般国道156号大和改良は、岐阜県郡上市大和町剣から岐阜県郡上市白鳥町中津屋に至る延長2.6 kmのバイパスであり、現道の防災課題箇所の解消や冬期の交通安全の確保を目的に計画された道路です。現道区間には、防災点検の結果、対策等が必要と判断された防災課題箇所（10箇所）、河川増水時の道路決壊の危険性、線形不良区間における冬期の交通事故などの多くの課題があります。本事業は、課題解決のために別線整備することで、防災課題箇所を回避します。</p>						
H元年度事業化		H一年度都市計画決定 (H一年度変更)		H13年度用地着手		H20年度工事着手
全体事業費	約78億円	事業進捗率	73%	供用済延長	—km	
地域の防災面の課題						
<ul style="list-style-type: none"> ・当該区間には、防災上の課題である箇所として、道路災害に直接結びつく可能性の高い要対策箇所が2箇所、道路災害の危険要因がある防災カルテ箇所が8箇所存在し、過去には豪雨により道路決壊、土石流が発生するなど災害の発生しやすい地域である。 ・特に、要対策箇所（崩壊・落石）においては、新たな表層崩壊地があり、拡大・進行しており、土砂や浮石が既設の落石防護柵を破り道路へ流出する恐れがあるなど、抜本的な対応が早急に必要である。 (中部防災技術専門委員会（平成25年10月18日）) 						
課題を踏まえた対策・事業内容						
<ul style="list-style-type: none"> ・対策内容は、現状の課題（防災上の課題、過去の災害、線形不良）を解決する対策検討の視点として、防災課題箇所や線形不良区間での冬期交通の安全性向上及び経済性など総合的に検討しており、現在の計画案が技術的に適切な対策案であると判断出来る。 ・事業の対策内容のコストについて、土工区間、橋梁等について、現時点での調査結果（地質調査等）及び類似事業対策から決定しており、適正コストが計上されているため妥当だと判断出来る。 (中部防災技術専門委員会（平成25年10月18日）) 						
事業の効果等				費用 <small>(残事業)/(事業全体)</small>		
○災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮等 (105億円(残事業=105億円))				28 / 96 億円		
○災害による被災の回避等 ・救急搬送の遅延の回避 ・冬期時の広域交通への影響の解消				事業費： 16/84 億円 維持管理費： 12/12 億円		
関係する地方公共団体等の意見						
<p>地域から頂いた主な意見等： 一般国道156号大和改良は、災害に強い道路機能の確保や交通安全を果たすことを期待されており、郡上市より早期整備の要望を受けている。</p> <p>知事の意見： 対応方針（原案）案のとおり、事業の継続について異存ありません。</p>						
事業評価監視委員会の意見						

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・平成9年11月に東海北陸自動車道が白鳥ICまで開通（平成20年度全線開通）。
- ・平成16年3月に沿線の大和町や白鳥町、八幡町などが合併し「郡上市」が誕生。

事業の進捗状況、残事業の内容等

- ・事業進捗率は73%、用地取得率は100%。（平成24年度末）
- ・今年度は、郡上市大和町剣～郡上市大和町万場間（L=1.6km）の供用に向けた調査および工事を実施予定。
- ・郡上市大和町剣～郡上市大和町万場間（L=1.6km）は、平成27年度の供用予定。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

- ・郡上市大和町剣～郡上市大和町万場間（L=1.6km）は、平成27年度の供用を予定。
- ・郡上市大和町万場～郡上市白鳥町中津屋間（L=1.0km）は、概ね10年程度の供用を目指す。

施設の構造や工法の変更等

- ・今後、技術の進展に伴う新工法の採用等によるコスト縮減に努めながら事業を推進する。

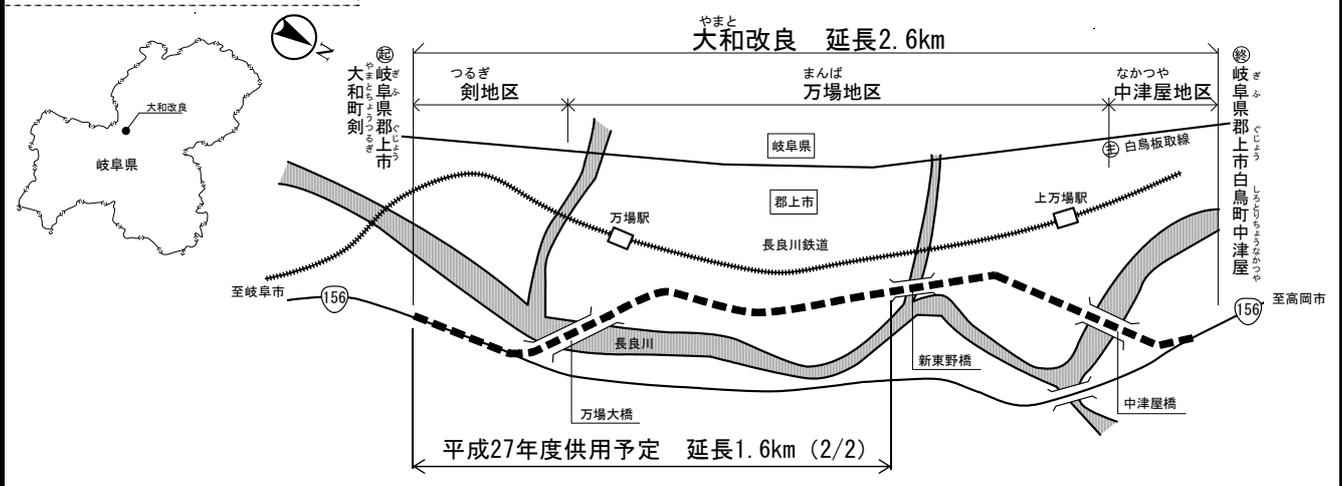
対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

事業の必要性は変化なく、防災面の効果が見込まれるため。

事業概要図



- ※1 事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む。
- ※2 費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道156号 大和改良
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チェックの根拠
事業の効率性	<p>■ 便益が費用を上回っている</p>	<p>■費用 <input type="checkbox"/>事業全体 事業費：84億円 維持管理費：12億円 <input type="checkbox"/>残事業 事業費：16億円 維持管理費：12億円 ■効果 <input type="checkbox"/>災害時の迂回解消を含む走行時間短縮等：105億円 (注1)事業の効果に記載している金額は、防災面の効果を完成後50年間の便益額として現在価値化して算出した値であり、試算値を含む。 (注2)費用に記載している金額は、現在価値化して算出した値。</p>

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	<input type="checkbox"/> 現道等の年間渋滞損失時間 (人・時間) 及び削減率	
	<input type="checkbox"/> 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
	<input type="checkbox"/> 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	
	<input type="checkbox"/> 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	
	<input type="checkbox"/> 現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	都市の再生	<input type="checkbox"/> 都市再生プロジェクトを支援する事業である <input type="checkbox"/> 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する <input type="checkbox"/> 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり

	<p><input type="checkbox"/> 中心市街地内で行う事業である</p> <p><input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である</p> <p><input type="checkbox"/> D10区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p> <p><input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A'路線)としての位置づけ有り</p> <p><input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A'路線としての位置づけがある場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p><input type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p><input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p><input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上の場合に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> バリアフリー新法に基づく特定道路が新たにバリアフリー化される</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り</p> <p><input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p><input type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p><input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなかったり、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり</p>
国土・地域ネットワークの構築	
2.暮らし	<p>個性ある地域の形成</p> <p>歩行者・自転車間の形成</p> <p>無電柱化による美しい町並みの形成</p> <p>安全で安心できるくらしの確保</p>
3.安全	<p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>

	<input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合） <input checked="" type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量	
4. 環境	<p>地球環境の保全</p> <p>生活環境の改善・保全</p> <ul style="list-style-type: none"> ● CO2排出削減量：1,122 t-CO2/年 (76,213 t-CO2/年→75,091 t-CO2/年) ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 区間 a (費用便益分析対象区間) 排出削減量：4.1 t/年 (204.5 t/年→200.4 t/年) 排出削減率：2.0% ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 区間 a (費用便益分析対象区間) 排出削減量：0.22 t/年 (10.77 t/年→10.55 t/年) 排出削減率：2.1% 	
5. その他	<input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される <input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる	

費用便益分析の結果

※便益は、災害時の迂回解消を含めた走行時間の短縮 等

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道156号	大和改良	L = 2.6 km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
11,200	2	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	75億円	31億円	106億円
うち残事業分	18億円	31億円	49億円
基準年における 現在価値 (C)	84億円	12億円	96億円
うち残事業分	16億円	12億円	28億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成30年度			
単年便益 (初年便益)	5.5億円	0.41億円	0.02億円	6.0億円
基準年における 現在価値 (B)	97億円	7.2億円	0.37億円	105億円
うち残事業分	97億円	7.2億円	0.37億円	105億円

交通状況の変化

事業名：一般国道156号大和改良(事業全体・残事業)

(推計時点 H42年)

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [大和改良] : 2.6km	交通量	[台/日]	-	11,200	
	走行時間	[分]	-	3.5	
	走行時間費用	[億円/年]	0.00	7.60	
②主な周辺道路※4	国道156号現道: 1.9km	交通量	[台/日]	9,000	200
		走行時間	[分]	4.3	3.3
		走行時間費用	[億円/年]	7.33	0.12
	(主)白鳥板取線: 9.8km	交通量	[台/日]	2,000	700
		走行時間	[分]	17	17
		走行時間費用	[億円/年]	6.47	2.02
③その他道路合計: : 132.6km	走行時間費用	[億円/年]	119.72	118.30	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：146.9km	走行時間短縮便益	[億円/年]	133.52	128.04	5.48

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

※ 1：当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※ 2：配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

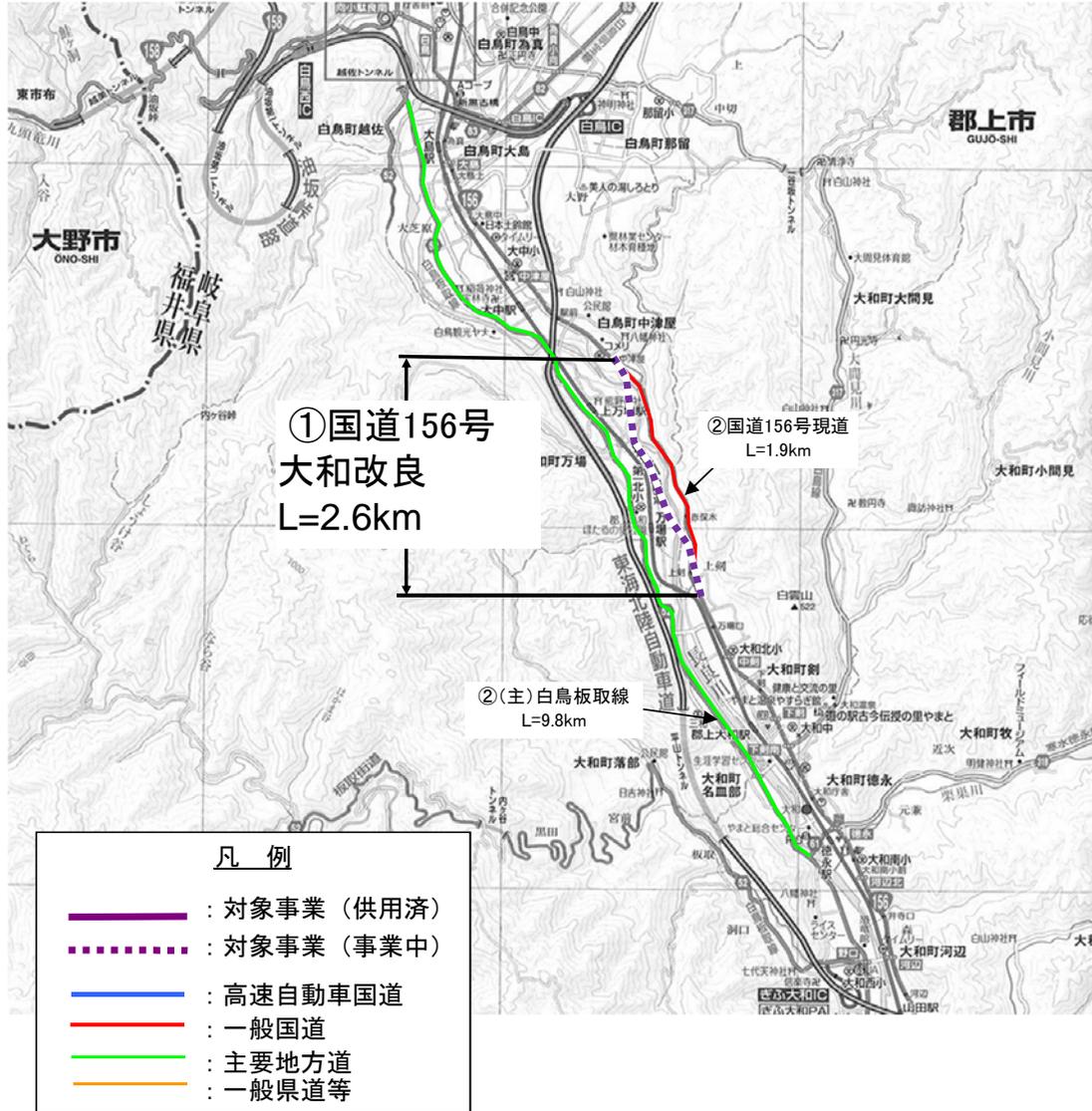
※ 3：費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※ 4：当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※ 5：②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

事業名：一般国道156号大和改良(事業全体・残事業)

【位置図(①、②に該当する道路を示す。)】



費用便益分析の条件

事業名：一般国道156号大和改良

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	50年	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成25年	
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (平成42年)
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		いずれかのみ推計の場合	いずれかのみ推計とした理由を記載
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>
		その他()	<input type="checkbox"/>
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>
		有	<input type="checkbox"/>
有の場合のみ		考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()	<input type="checkbox"/>	
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。	
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>	
	採用理由を記載	その他()	<input type="checkbox"/>

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input type="checkbox"/>	
		考慮する	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載 過去15年間の当該区間での通行止め実績365時間から年間の通行止め日数を算定	(1.0) 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
考慮する		<input type="checkbox"/>		
考慮する場合のみ		採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日	
	冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載			
交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他 ()	<input type="checkbox"/>		
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用 算出根拠を添付すること	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する (考慮の場合、算出根拠を添付すること)	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名：一般国道156号大和改良

(4)

項目		チェック欄	
費用の算定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

箇所名：一般国道156号大和改良（事業全体）				単価（億円）	延長（km）	単価（億円）	
				0.25	2.6	0.66	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費（億円）		維持管理費（億円）	
				単価	現在価値	単価	現在価値
-29年目	H1	2.5633	104.2	0.39	0.88	-	0.00
-28年目	H2	2.4647	106.5	0.29	0.62	-	0.00
-27年目	H3	2.3699	109.1	0.05	0.10	-	0.00
-26年目	H4	2.2788	110.6	0.29	0.55	-	0.00
-25年目	H5	2.1911	110.9	0.11	0.19	-	0.00
-24年目	H6	2.1068	110.8	0.06	0.10	-	0.00
-23年目	H7	2.0258	109.9	0.10	0.16	-	0.00
-22年目	H8	1.9479	109.5	0.06	0.10	-	0.00
-21年目	H9	1.8730	110.4	0.10	0.15	-	0.00
-20年目	H10	1.8009	109.9	0.23	0.34	-	0.00
-19年目	H11	1.7317	108.4	0.19	0.28	-	0.00
-18年目	H12	1.6651	107.2	0.76	1.09	-	0.00
-17年目	H13	1.6010	105.7	0.48	0.66	-	0.00
-16年目	H14	1.5395	103.8	2.06	2.81	-	0.00
-15年目	H15	1.4802	102.3	5.43	7.24	-	0.00
-14年目	H16	1.4233	101.0	4.20	5.45	-	0.00
-13年目	H17	1.3686	99.6	2.60	3.29	-	0.00
-12年目	H18	1.3159	98.7	1.73	2.12	-	0.00
-11年目	H19	1.2653	97.6	5.10	6.09	-	0.00
-10年目	H20	1.2167	96.8	12.88	14.91	-	0.00
-9年目	H21	1.1699	95.6	12.24	13.79	-	0.00
-8年目	H22	1.1249	93.7	3.83	4.24	-	0.00
-7年目	H23	1.0816	92.1	0.76	0.82	-	0.00
-6年目	H24	1.0400	92.1	0.70	0.72	-	0.00
基準年	H25	1.0000	92.1	2.62	2.62	-	0.00
-4年目	H26	0.9615	92.1	8.38	8.06	-	0.00
-3年目	H27	0.9246	92.1	3.73	3.45	-	0.00
-2年目	H28	0.8890	92.1	3.75	3.34	-	0.00
-1年目	H29	0.8548	92.1	1.75	1.50	-	0.00
供用開始年次	H30	0.8219	92.1	-	0.00	0.63	0.52
1年目	H31	0.7903	92.1	-	0.00	0.63	0.50
2年目	H32	0.7599	92.1	-	0.00	0.63	0.48
3年目	H33	0.7307	92.1	-	0.00	0.63	0.46
4年目	H34	0.7026	92.1	-	0.00	0.63	0.44
5年目	H35	0.6756	92.1	-	0.00	0.63	0.42
6年目	H36	0.6496	92.1	-	0.00	0.63	0.41
7年目	H37	0.6246	92.1	-	0.00	0.63	0.39
8年目	H38	0.6006	92.1	-	0.00	0.63	0.38
9年目	H39	0.5775	92.1	-	0.00	0.63	0.36
10年目	H40	0.5553	92.1	-	0.00	0.63	0.35
11年目	H41	0.5339	92.1	-	0.00	0.63	0.34
12年目	H42	0.5134	92.1	-	0.00	0.63	0.32
13年目	H43	0.4936	92.1	-	0.00	0.63	0.31
14年目	H44	0.4746	92.1	-	0.00	0.63	0.30
15年目	H45	0.4564	92.1	-	0.00	0.63	0.29
16年目	H46	0.4388	92.1	-	0.00	0.63	0.28
17年目	H47	0.4220	92.1	-	0.00	0.63	0.27
18年目	H48	0.4057	92.1	-	0.00	0.63	0.26
19年目	H49	0.3901	92.1	-	0.00	0.63	0.25
20年目	H50	0.3751	92.1	-	0.00	0.63	0.24
21年目	H51	0.3607	92.1	-	0.00	0.63	0.23
22年目	H52	0.3468	92.1	-	0.00	0.63	0.22
23年目	H53	0.3335	92.1	-	0.00	0.63	0.21
24年目	H54	0.3207	92.1	-	0.00	0.63	0.20

25年目	H55	0.3083	92.1	-	0.00	0.63	0.19
26年目	H56	0.2965	92.1	-	0.00	0.63	0.19
27年目	H57	0.2851	92.1	-	0.00	0.63	0.18
28年目	H58	0.2741	92.1	-	0.00	0.63	0.17
29年目	H59	0.2636	92.1	-	0.00	0.63	0.17
30年目	H60	0.2534	92.1	-	0.00	0.63	0.16
31年目	H61	0.2437	92.1	-	0.00	0.63	0.15
32年目	H62	0.2343	92.1	-	0.00	0.63	0.15
33年目	H63	0.2253	92.1	-	0.00	0.63	0.14
34年目	H64	0.2166	92.1	-	0.00	0.63	0.14
35年目	H65	0.2083	92.1	-	0.00	0.63	0.13
36年目	H66	0.2003	92.1	-	0.00	0.63	0.13
37年目	H67	0.1926	92.1	-	0.00	0.63	0.12
38年目	H68	0.1852	92.1	-	0.00	0.63	0.12
39年目	H69	0.1780	92.1	-	0.00	0.63	0.11
40年目	H70	0.1712	92.1	-	0.00	0.63	0.11
41年目	H71	0.1646	92.1	-	0.00	0.63	0.10
42年目	H72	0.1583	92.1	-	0.00	0.63	0.10
43年目	H73	0.1522	92.1	-	0.00	0.63	0.10
44年目	H74	0.1463	92.1	-	0.00	0.63	0.09
45年目	H75	0.1407	92.1	-	0.00	0.63	0.09
46年目	H76	0.1353	92.1	-	0.00	0.63	0.09
47年目	H77	0.1301	92.1	-	0.00	0.63	0.08
48年目	H78	0.1251	92.1	-	0.00	0.63	0.08
49年目	H79	0.1203	92.1	-11.59	-1.39	0.63	0.08
合 計				63.28	84.28	31.43	11.60
単純事業費計				74.86		31.43	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

維持管理費の単価単価の算出(消費税相当額含む)

				単価 (億円)	延長 (km)	単価 (億円)	
				0.25	2.6	0.66	
年次	年度	割戻率	GDP デフレーター	事業費 (億円)		維持管理費 (億円)	
				単価	現在価値	単価	現在価値
-29年目	H1	2.5633	104.2	-	0.00	-	0.00
-28年目	H2	2.4647	106.5	-	0.00	-	0.00
-27年目	H3	2.3699	109.1	-	0.00	-	0.00
-26年目	H4	2.2788	110.6	-	0.00	-	0.00
-25年目	H5	2.1911	110.9	-	0.00	-	0.00
-24年目	H6	2.1068	110.8	-	0.00	-	0.00
-23年目	H7	2.0258	109.9	-	0.00	-	0.00
-22年目	H8	1.9479	109.5	-	0.00	-	0.00
-21年目	H9	1.8730	110.4	-	0.00	-	0.00
-20年目	H10	1.8009	109.9	-	0.00	-	0.00
-19年目	H11	1.7317	108.4	-	0.00	-	0.00
-18年目	H12	1.6651	107.2	-	0.00	-	0.00
-17年目	H13	1.6010	105.7	-	0.00	-	0.00
-16年目	H14	1.5395	103.8	-	0.00	-	0.00
-15年目	H15	1.4802	102.3	-	0.00	-	0.00
-14年目	H16	1.4233	101.0	-	0.00	-	0.00
-13年目	H17	1.3686	99.6	-	0.00	-	0.00
-12年目	H18	1.3159	98.7	-	0.00	-	0.00
-11年目	H19	1.2653	97.6	-	0.00	-	0.00
-10年目	H20	1.2167	96.8	-	0.00	-	0.00
-9年目	H21	1.1699	95.6	-	0.00	-	0.00
-8年目	H22	1.1249	93.7	-	0.00	-	0.00
-7年目	H23	1.0816	92.1	-	0.00	-	0.00
-6年目	H24	1.0400	92.1	-	0.00	-	0.00
基準年	H25	1.0000	92.1	-	0.00	-	0.00
-4年目	H26	0.9615	92.1	8.38	8.06	-	0.00
-3年目	H27	0.9246	92.1	3.73	3.45	-	0.00
-2年目	H28	0.8890	92.1	3.75	3.34	-	0.00
-1年目	H29	0.8548	92.1	1.75	1.50	-	0.00
供用開始年次	H30	0.8219	92.1	-	0.00	0.63	0.52
1年目	H31	0.7903	92.1	-	0.00	0.63	0.50
2年目	H32	0.7599	92.1	-	0.00	0.63	0.48
3年目	H33	0.7307	92.1	-	0.00	0.63	0.46
4年目	H34	0.7026	92.1	-	0.00	0.63	0.44
5年目	H35	0.6756	92.1	-	0.00	0.63	0.42
6年目	H36	0.6496	92.1	-	0.00	0.63	0.41
7年目	H37	0.6246	92.1	-	0.00	0.63	0.39
8年目	H38	0.6006	92.1	-	0.00	0.63	0.38
9年目	H39	0.5775	92.1	-	0.00	0.63	0.36
10年目	H40	0.5553	92.1	-	0.00	0.63	0.35
11年目	H41	0.5339	92.1	-	0.00	0.63	0.34
12年目	H42	0.5134	92.1	-	0.00	0.63	0.32
13年目	H43	0.4936	92.1	-	0.00	0.63	0.31
14年目	H44	0.4746	92.1	-	0.00	0.63	0.30
15年目	H45	0.4564	92.1	-	0.00	0.63	0.29
16年目	H46	0.4388	92.1	-	0.00	0.63	0.28
17年目	H47	0.4220	92.1	-	0.00	0.63	0.27
18年目	H48	0.4057	92.1	-	0.00	0.63	0.26
19年目	H49	0.3901	92.1	-	0.00	0.63	0.25
20年目	H50	0.3751	92.1	-	0.00	0.63	0.24
21年目	H51	0.3607	92.1	-	0.00	0.63	0.23
22年目	H52	0.3468	92.1	-	0.00	0.63	0.22
23年目	H53	0.3335	92.1	-	0.00	0.63	0.21
24年目	H54	0.3207	92.1	-	0.00	0.63	0.20

25年目	H55	0.3083	92.1	-	0.00	0.63	0.19
26年目	H56	0.2965	92.1	-	0.00	0.63	0.19
27年目	H57	0.2851	92.1	-	0.00	0.63	0.18
28年目	H58	0.2741	92.1	-	0.00	0.63	0.17
29年目	H59	0.2636	92.1	-	0.00	0.63	0.17
30年目	H60	0.2534	92.1	-	0.00	0.63	0.16
31年目	H61	0.2437	92.1	-	0.00	0.63	0.15
32年目	H62	0.2343	92.1	-	0.00	0.63	0.15
33年目	H63	0.2253	92.1	-	0.00	0.63	0.14
34年目	H64	0.2166	92.1	-	0.00	0.63	0.14
35年目	H65	0.2083	92.1	-	0.00	0.63	0.13
36年目	H66	0.2003	92.1	-	0.00	0.63	0.13
37年目	H67	0.1926	92.1	-	0.00	0.63	0.12
38年目	H68	0.1852	92.1	-	0.00	0.63	0.12
39年目	H69	0.1780	92.1	-	0.00	0.63	0.11
40年目	H70	0.1712	92.1	-	0.00	0.63	0.11
41年目	H71	0.1646	92.1	-	0.00	0.63	0.10
42年目	H72	0.1583	92.1	-	0.00	0.63	0.10
43年目	H73	0.1522	92.1	-	0.00	0.63	0.10
44年目	H74	0.1463	92.1	-	0.00	0.63	0.09
45年目	H75	0.1407	92.1	-	0.00	0.63	0.09
46年目	H76	0.1353	92.1	-	0.00	0.63	0.09
47年目	H77	0.1301	92.1	-	0.00	0.63	0.08
48年目	H78	0.1251	92.1	-	0.00	0.63	0.08
49年目	H79	0.1203	92.1	-	0.00	0.63	0.08
合計				17.62	16.35	31.43	11.60
単純事業費計				17.62		31.43	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。

このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表 (合計)

箇所名：一般国道156号大和改良(事業全体・残事業)(通常+災害)

年次	年度 (基業年)	総走行台別の年次別伸び率 (東海)				GDP デフレータ	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計 便益合計 (①~③)割引率4%			
		乗用車類	小型貨物	普通貨物	全車		乗用車類	小型貨物	普通貨物	①計	①×(A)	乗用車類	小型貨物	普通貨物	②計	(A)×②		③	現在価値 現在価値 (3)×(A)	
供用開始年次	H25																			
1年目	H30	0.99967	0.99200	1.00136	0.99872	0.8219	3.05	0.82	1.67	5.53	4.55	0.20	0.06	0.14	0.41	0.34	0.02	0.02	5.96	4.90
2年目	H31	0.99967	0.99193	1.00136	0.99872	0.7903	3.05	0.81	1.67	5.53	4.37	0.20	0.06	0.14	0.41	0.32	0.02	0.02	5.95	4.71
3年目	H32	1.00049	0.99188	1.00061	0.99916	0.7599	3.05	0.80	1.67	5.52	4.19	0.20	0.06	0.14	0.41	0.31	0.02	0.02	5.95	4.52
4年目	H33	1.00049	0.99181	1.00061	0.99916	0.7307	3.05	0.80	1.67	5.52	4.03	0.20	0.06	0.14	0.41	0.30	0.02	0.02	5.94	4.34
5年目	H34	1.00049	0.99174	1.00060	0.99916	0.7026	3.05	0.79	1.67	5.51	3.87	0.20	0.06	0.14	0.41	0.29	0.02	0.02	5.94	4.17
6年目	H35	1.00049	0.99167	1.00060	0.99916	0.6756	3.05	0.78	1.67	5.51	3.72	0.20	0.06	0.14	0.41	0.27	0.02	0.01	5.94	4.01
7年目	H36	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6496	3.06	0.77	1.67	5.50	3.44	0.20	0.06	0.14	0.41	0.26	0.02	0.01	5.93	3.85
8年目	H38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6006	3.06	0.76	1.68	5.50	3.30	0.20	0.06	0.14	0.41	0.24	0.02	0.01	5.92	3.56
9年目	H39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.5775	3.06	0.76	1.68	5.49	3.17	0.20	0.06	0.14	0.40	0.23	0.02	0.01	5.92	3.42
10年目	H40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5553	3.06	0.75	1.68	5.49	3.05	0.20	0.06	0.14	0.40	0.23	0.02	0.01	5.91	3.28
11年目	H41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99916	0.5339	3.06	0.74	1.68	5.48	2.93	0.20	0.06	0.14	0.40	0.22	0.02	0.01	5.91	3.16
12年目	H42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5134	3.06	0.74	1.68	5.48	2.81	0.20	0.06	0.14	0.40	0.21	0.02	0.01	5.90	3.03
13年目	H43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.4936	3.04	0.73	1.68	5.45	2.69	0.20	0.06	0.14	0.40	0.20	0.02	0.01	5.88	2.90
14年目	H44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4746	3.02	0.73	1.69	5.43	2.58	0.20	0.06	0.14	0.40	0.19	0.02	0.01	5.85	2.78
15年目	H45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4564	2.99	0.72	1.69	5.41	2.47	0.20	0.06	0.14	0.40	0.18	0.02	0.01	5.83	2.66
16年目	H46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4388	2.97	0.72	1.69	5.38	2.36	0.20	0.06	0.14	0.40	0.17	0.02	0.01	5.80	2.54
17年目	H47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4220	2.94	0.71	1.70	5.36	2.26	0.20	0.06	0.14	0.40	0.17	0.02	0.01	5.77	2.44
18年目	H48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4057	2.92	0.71	1.70	5.33	2.16	0.19	0.06	0.14	0.39	0.16	0.02	0.01	5.75	2.33
19年目	H49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3901	2.90	0.71	1.71	5.31	2.07	0.19	0.06	0.14	0.39	0.15	0.02	0.01	5.72	2.23
20年目	H50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3751	2.87	0.70	1.71	5.28	1.98	0.19	0.06	0.14	0.39	0.15	0.02	0.01	5.69	2.14
21年目	H51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3607	2.85	0.70	1.71	5.26	1.90	0.19	0.06	0.14	0.39	0.14	0.02	0.01	5.67	2.04
22年目	H52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3468	2.82	0.69	1.72	5.23	1.82	0.19	0.05	0.15	0.39	0.13	0.02	0.01	5.64	1.96
23年目	H53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3335	2.80	0.69	1.72	5.21	1.74	0.19	0.05	0.15	0.39	0.13	0.02	0.01	5.61	1.87
24年目	H54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3207	2.78	0.68	1.72	5.18	1.66	0.18	0.05	0.15	0.38	0.12	0.02	0.01	5.59	1.79
25年目	H55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3083	2.75	0.68	1.73	5.16	1.59	0.18	0.05	0.15	0.38	0.12	0.02	0.01	5.56	1.71
26年目	H56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2965	2.73	0.67	1.73	5.13	1.52	0.18	0.05	0.15	0.38	0.11	0.02	0.01	5.53	1.64
27年目	H57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2851	2.71	0.67	1.74	5.11	1.46	0.18	0.05	0.15	0.38	0.11	0.02	0.01	5.51	1.57
28年目	H58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2741	2.68	0.66	1.74	5.08	1.39	0.18	0.05	0.15	0.38	0.10	0.02	0.01	5.48	1.50
29年目	H59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2636	2.66	0.66	1.74	5.06	1.33	0.18	0.05	0.15	0.38	0.10	0.02	0.01	5.45	1.44
30年目	H60	0.99095	0.99299	1.00212	0.99337	0.2534	2.63	0.65	1.75	5.03	1.28	0.17	0.05	0.15	0.37	0.10	0.02	0.01	5.43	1.38
31年目	H61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2437	2.61	0.65	1.75	5.01	1.22	0.17	0.05	0.15	0.37	0.09	0.02	0.01	5.40	1.32
32年目	H62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2343	2.59	0.65	1.75	4.99	1.17	0.17	0.05	0.15	0.37	0.09	0.02	0.00	5.38	1.26
33年目	H63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2253	2.56	0.64	1.76	4.96	1.12	0.17	0.05	0.15	0.37	0.08	0.02	0.00	5.35	1.21
34年目	H64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2166	2.54	0.64	1.76	4.94	1.07	0.17	0.05	0.15	0.37	0.08	0.02	0.00	5.32	1.15
35年目	H65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2083	2.51	0.63	1.77	4.91	1.02	0.17	0.05	0.15	0.37	0.08	0.02	0.00	5.30	1.10
36年目	H66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2003	2.49	0.63	1.77	4.89	0.98	0.17	0.05	0.15	0.36	0.07	0.02	0.00	5.27	1.06
37年目	H67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.1926	2.47	0.62	1.77	4.86	0.94	0.16	0.05	0.15	0.36	0.07	0.02	0.00	5.24	1.01
38年目	H68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.1852	2.44	0.62	1.78	4.84	0.90	0.16	0.05	0.15	0.36	0.07	0.02	0.00	5.22	0.97
39年目	H69	0.99032	0.99261	1.00209	0.99303	0.1780	2.42	0.61	1.78	4.81	0.86	0.16	0.05	0.15	0.36	0.06	0.02	0.00	5.19	0.92
40年目	H70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1712	2.40	0.61	1.78	4.79	0.82	0.16	0.05	0.15	0.36	0.06	0.02	0.00	5.17	0.88
41年目	H71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1646	2.37	0.60	1.79	4.77	0.78	0.16	0.05	0.15	0.36	0.06	0.02	0.00	5.14	0.85
42年目	H72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1583	2.35	0.60	1.79	4.74	0.75	0.16	0.05	0.15	0.36	0.06	0.02	0.00	5.11	0.81
43年目	H73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1522	2.33	0.60	1.79	4.72	0.72	0.15	0.05	0.15	0.35	0.05	0.02	0.00	5.09	0.78
44年目	H74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1463	2.30	0.59	1.80	4.69	0.69	0.15	0.05	0.15	0.35	0.05	0.02	0.00	5.06	0.74
45年目	H75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1407	2.28	0.59	1.80	4.67	0.66	0.15	0.05	0.15	0.35	0.05	0.02	0.00	5.04	0.71
46年目	H76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1353	2.26	0.58	1.81	4.65	0.63	0.15	0.05	0.15	0.35	0.05	0.02	0.00	5.01	0.68
47年目	H77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1301	2.23	0.58	1.81	4.62	0.60	0.15	0.05	0.15	0.35	0.05	0.02	0.00	4.99	0.65
48年目	H78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1251	2.21	0.57	1.81	4.60	0.58	0.15	0.05	0.15	0.35	0.04	0.02	0.00	4.96	0.62
49年目	H79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1203	2.19	0.57	1.82	4.57	0.55	0.15	0.05	0.15	0.34	0.04	0.02	0.00	4.94	0.59
合計							136.33	34.15	86.51	256.98	97.29	9.05	2.71	7.31	19.08	7.20	0.96	0.37	277.03	104.86

路線名	箇所名	車線数	延長
国道156号	大和改良	2	2.6km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				4,572	
	改良費				2,237	
		土工	m ³	141,099	1,288	切土工(9,673m ³)、盛土工(131,426m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²	8,039	2	切土法面工(33m ²)、盛土法面工(8,006m ²)
		擁壁工	式	1	535	重力式擁壁、L型擁壁、逆T擁壁等
		管渠工	m	599	22	
		函渠工	m	3,689	104	
		排水工	m	6,926	187	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	99	ガードパイプ等
	橋梁費				1,979	
		100m以上	m	254	1,873	万場大橋、中津屋橋
		100m未満	m	32	106	新東野橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				305	
		車道舗装	m ²	37,172	285	
		歩道舗装	m ²	4,667	20	
	付帯施設費				51	
		交通管理施設工	式	1	51	
		遮音壁	m			
②	用地及補償費				2,050	
	用地費		m ²	59,300	1,159	
		宅地	m ²	5,400	208	
		田畑	m ²	51,800	915	
		山林・原野	m ²	300	1	
		その他	m ²	1,800	35	
	補償費		式	1	891	
③	間接経費		式	1	1,178	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				7,800	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道156号	大和改良	2	2.6km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	2.6	16	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	50	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			66	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
国道156号	大和改良	2	2.6km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①	工事費				1,791	
	改良費				166	
		土工	m ³	10,467	95	切土工(718m ²)、盛土工(9,749m ²)
		軟弱地盤改良工	m ³			
		法面工	m ²			
		擁壁工	式	1	40	重力式擁壁、L型擁壁、逆T擁壁等
		管渠工	m	44	2	
		函渠工	m	274	8	
		排水工	m	514	14	
		中央分離帯工	m			
		雑工	式	1	7	ガードパイプ等
	橋梁費				1,415	
		100m以上	m	254	1,335	万場大橋、中津屋橋
		100m未満	m	32	80	新東野橋
	トンネル費					
		NATM	m			
		シールド	m			
	IC・JCT費					
		IC	箇所			
		JCT	箇所			
	舗装費				210	
		車道舗装	m ²	25,594	196	
		歩道舗装	m ²	3,213	14	
	付帯施設費					
		交通管理施設工	式			
		遮音壁	m			
②	用地及補償費					
	用地費		m ²			
		宅地	m ²			
		田畑	m ²			
		山林・原野	m ²			
		その他	m ²			
	補償費		式			
③	間接経費		式	1	59	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費
	全体事業費				1,850	

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
国道156号	大和改良	2	2.6km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	Km	2.6	16	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	50	路面補修、構造物の点検・補修等
その他	式			
維持管理費合計			66	

【単価等について】

- 維持管理費は実績に基づき算出
- その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

再評価結果（平成26年度事業継続箇所）（原案）

担当課：

担当課長名：

事業名	一般国道153号伊南 <small>いなん</small> バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	国土交通省 中部地方整備局
起終点	自：長野県上伊那郡飯島町本郷 <small>ながのけんかみいなぐんいじままちほんごう</small> 至：長野県駒ヶ根市赤穂 <small>ながのけんこまがねしあかほ</small>	延長	9.2 km		
事業概要	一般国道153号伊南バイパスは、長野県上伊那郡飯島町本郷から長野県駒ヶ根市赤穂に至る延長9.2kmのバイパスであり、長野県からの権限代行を受け、交通渋滞の緩和、交通安全の確保、救急医療活動の支援や生活環境の改善を目的に計画された道路です。 平成24年度末迄に飯島町本郷から町道堂前線の2.4kmと駒ヶ根市赤穂市場割から駒ヶ根市赤穂の4.2kmについて暫定2車線供用済であり、交通渋滞の緩和や生活環境の改善に寄与しました。 残る区間の並行する現道等には線形不良箇所、冬期路面凍結箇所が存在するなど多くの課題があり、引き続き事業を推進することで、線形不良箇所の回避等の効果を見込んでいます。				
H9年度事業化	H9年度都市計画決定	H10年度用地着手	H13年度工事着手		
全体事業費	412億円	事業進捗率	68%	供用済延長	6.6km
計画交通量	14,000台/日				
費用対効果分析結果	B/C (事業全体) 2.1 (残事業) 2.1	総費用 (残事業)/(事業全体) 108/473億円 (事業費：96/432億円 維持管理費：12/41億円)	総便益 (残事業)/(事業全体) 232/997億円 (走行時間短縮便益：174/935億円 走行経費減少便益：55/58億円 交通事故減少便益：2.6/4.2億円)	基準年 平成25年	
感度分析の結果	(事業全体) 交通量：B/C=2.0~2.2(交通量±10%) (残事業) 交通量：B/C=2.1~2.3(交通量±10%) 事業費：B/C=1.9~2.3(事業費±10%) 事業費：B/C=2.0~2.4(事業費±10%) 事業期間：B/C=1.6~2.7(事業期間±20%) 事業期間：B/C=2.0~2.3(事業期間±20%)				
事業の効果等	①円滑なモビリティの確保 ・現道等の年間渋滞損失時間の削減が見込まれる。 ②物流効率化の支援 ・現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する。 ③都市の再生 ・区画整理(南田市場土地区画整理事業)の沿道まちづくりと連携している。 ④国土・地域ネットワークの構築 ・日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる。 ⑤個性ある地域の形成 ・拠点開発プロジェクト(上伊那テクノバレー地域産業活性化基本計画)を支援する。 ・主要な観光地(駒ヶ根高原、光前寺など)へのアクセス向上が期待される。 ⑥安全で安心できる暮らしの確保 ・三次医療施設(伊那中央病院)へのアクセス向上が見込まれる。 ⑦災害への備え ・緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する。 ⑧地球環境の保全 ・CO2排出量の削減が見込まれる。 ⑨生活環境の改善・保全 ・NO2排出量の削減が見込まれる。 ・SPM排出量の削減が見込まれる。 ・夜間騒音値の低減が見込まれる。 ⑩他のプロジェクトとの関係 ・上伊那地域ビジョンにて、交通の骨格を担う路線として位置づけられている。				

関係する地方公共団体等の意見

地域から頂いた主な意見等：

関係する駒ヶ根市及び飯島町の首長、議員で構成される国道153号伊南バイパス建設促進期成同盟会から早期整備の要望を受けている。

知事の意見：

一般国道153号伊南バイパスにつきましては、複雑な地形に沿った現在のルートが解消されることによる安全性の向上、駒ヶ根、飯島の両市街地部の交通渋滞の解消に大きな効果があるものと期待しています。事業継続を図るとともに、積極的な予算確保と早期完成に向けた事業の推進を強く要請します。

事業評価監視委員会の意見

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

伊那谷特有の河岸段丘により、急激な起伏や急カーブ区間が多く存在。

飯島町本郷地内や田切地内では、冬季路面凍結箇所が存在し、スリップ事故が発生。

急カーブ区間では、搬送中の初期治療が困難であり、救急搬送に支障。

事業の進捗状況、残事業の内容等

事業進捗率は68%、用地取得率は100%。(平成24年度末)

今年度は上伊那郡飯島町飯島～上伊那郡飯島町田切(L=0.8km)の平成26年度の暫定供用に向けた橋梁工事等を実施。

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

上伊那郡飯島町飯島～上伊那郡飯島町田切(L=0.8km)は、平成26年度の暫定供用を予定。

上伊那郡飯島町田切～駒ヶ根市赤穂(L=1.8km)は、概ね10年程度の供用を目指す。

施設の構造や工法の変更等

・技術の進展に伴う新工法の採用等による新たなコスト縮減に努めながら事業を推進する。

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

以上の状況を勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないものと考えられる。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。

※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道153号 伊南バイパス
事業主体	中部地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

前提条件	指標	指標チェックの根拠
事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	全体：費用便益比(B/C) = 2.1 経済的純現在価値(B-C) = 524億円 経済的内部収益率(EIRR) = 6.8% 残事業：費用便益比(B/C) = 2.1 経済的純現在価値(B-C) = 124億円 経済的内部収益率(EIRR) = 8.1%

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標	指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力 円滑なモビリティの確保	■ 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率 □ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される □ 現道又は並行区間等における踏切交通運断量が10,000台時/日以上の上の踏切道の除却もしくは交通改善が期待される □ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する □ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる □ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる □ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる □ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる	区間a (費用便益分析対象区間) について 渋滞損失時間 (現況) : 643万人・時間/年 渋滞損失削減時間 : 59万人・時間/年 (729万人・時間/年 ⇒ 670万人・時間/年) 区間b (当該区間/並行区間) について (該当区間名) 国道153号 (駒ヶ原市赤穂～飯島町本郷) 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失時間 : 29.5万人・時間/年 (34.7万人・時間/年 ⇒ 5.3万人・時間/年) 並行区間等 (当該区間) の渋滞損失削減率 : 約9割削減
物流効率化の支援	□ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性向上が見込まれる ■ 現道等における、総重量25tの車両もしくは180規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する □ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	駒ヶ根跨線橋の老朽化に伴う通行規制 (総重量10tを超える車両が対象) を回避可能となる
都市の再生	□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する ■ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり □ 中心市街地内で行う事業である	南田市場土地区画整理事業

	<p><input type="checkbox"/> 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km2以下である市街地内での事業である</p> <p><input type="checkbox"/> DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発(300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上)への連絡道路となる</p> <p><input type="checkbox"/> 高速自動車国道と並行する自専道(A路線)としての位置づけ有り</p> <p><input type="checkbox"/> 地域高規格道路の位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する(A路線としての位置づけがある場合)</p> <p><input type="checkbox"/> 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における交通不能区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる</p> <p><input type="checkbox"/> 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 主要な観光地へのアクセス向上が期待される</p> <p><input type="checkbox"/> 新規整備の公共施設へ直結する道路である</p> <p><input type="checkbox"/> 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上に該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> ハリアフリー新法に基づく特定道路が新たにハリアフリー化される</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけあり</p> <p><input type="checkbox"/> 市街地又は歴史景観地区(歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区)の幹線道路において新たに無電柱化を達成する</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる</p> <p><input type="checkbox"/> 現道等に死傷事故率が500件/億キロ/億台/12h以上である区間が存在する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる</p> <p><input type="checkbox"/> 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上(当該区間が通学路である場合は500台/12h以上)かつ歩行者交通量100人/日以上(当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上)の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される</p> <p><input type="checkbox"/> 近隣市のルートが1つしかなく、災害による1~2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する</p> <p><input type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業5ヶ年計画に位置づけのある路線(以下「緊急輸送道路」という)として位置づけあり</p>
国土・地球ネットワークの構築	
個性ある地域の形成	<p>中川村(中川村役場)から駒ヶ根市(駒ヶ根市役所)へのアクセス向上 中川村役場→駒ヶ根市役所 現況約24分 ⇒ 整備後約19分 【5分短縮】 飯島町(飯島町役場)から駒ヶ根市(駒ヶ根市役所)へのアクセス向上 飯島町役場→駒ヶ根市役所 現況約13分 ⇒ 整備後約12分 【1分短縮】</p> <p>上伊那テクノパレー地域産業活性化基本計画を支援する</p> <p>中央アルプス駒ヶ岳(H24:2,442百人)、駒ヶ根高原(H24:4,982百人) 光前寺(H24:4,076百人)、駒ヶ根シルクミュージアム(H24:986百人)</p>
2.暮らし	<p>歩行者・自転車のための生活空間の形成</p> <p>無電柱化による美しい町並みの形成</p> <p>安全で安心して暮らすの確保</p> <p>安全な生活環境の確保</p> <p>災害への備え</p>
3.安全	<p>対象となる三次医療施設名称：伊那中央病院(H24,4~) 中川村(中川村役場)～伊那中央病院：37分⇒31分</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ■ 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する □ 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合） □ 現道等の防災拠点又は震災拠点対策箇所もしくは架設の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される □ 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する 	<p>代替する緊急輸送道路：国道153号（飯島町本郷～駒ヶ根市赤穂）</p>
4. 環境	<p>地球環境の保全</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量
	<p>生活環境の改善・保全</p>	<ul style="list-style-type: none"> ■ 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ■ 現道等における自動車からのSPM排出削減率 □ 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある ■ その他、環境や景観上の効果が期待される □ 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり ■ 他機関との連携プログラムに位置づけられている □ その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる
5. その他	<p>他のプロジェクトとの関係</p>	<p>夜間騒音値の低減 国道153号現道（駒ヶ根市内）：68dB⇒58dB 国道153号現道（飯島町内）：68dB⇒62dB</p>
	<p>その他</p>	<p>上伊那地域ビジョン</p>

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BP・その他の別
一般国道153号	伊南バイパス	L=9.2km	二次改築	BP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
14,000	暫定2車線	中部地方整備局

① 費用

	事業費	維持管理費	合計
基準年	平成25年度		
単純合計	394億円	142億円	537億円
うち残事業分	109億円	40億円	150億円
基準年における 現在価値 (C)	432億円	41億円	473億円
うち残事業分	96億円	12億円	108億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行経費 減少便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成25年度			
供用年	平成36年度			
単年便益 (初年便益)	68億円	4.4億円	0.31億円	73億円
基準年における 現在価値 (B)	935億円	58億円	4.2億円	997億円
うち残事業分	174億円	55億円	2.6億円	232億円

③ 結果

費用便益比（事業全体）	2.1
経済的純現在価値（事業全体）	524億円
経済的内部収益率（事業全体）	6.8%
費用便益比（残事業）	2.1
経済的純現在価値（残事業）	124億円
経済的内部収益率（残事業）	8.1%

注）費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

④ 感度分析

【事業全体】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	14,000台/日	±10%	2.0 ~ 2.2
事業費	394億円	±10%	1.9 ~ 2.3
事業期間	27年	±20%	1.6 ~ 2.7

【残事業】

変動要因	基準値	変動ケース	費用便益比（B/C）
交通量	14,000台/日	±10%	2.1 ~ 2.3
事業費	109億円	±10%	2.0 ~ 2.4
事業期間	10年	±20%	2.0 ~ 2.3

交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道153号 伊南バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：9.2km	交通量 ^{※1}	[台/日]	-	14,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	-	14	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	-	34.43	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道153号 11.6km	交通量	[台/日]	11,300	3,900
		走行時間	[分]	25	21
		走行時間費用	[億円/年]	55.32	15.60
	(主)伊那生田飯田線 6.3km	交通量	[台/日]	3,200	2,900
		走行時間	[分]	17	13
		走行時間費用	[億円/年]	8.63	6.89
③その他道路合計 548.3km	走行時間費用	[億円/年]	1,912.13	1,851.19	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：575.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,976.08	1,908.11	67.97

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

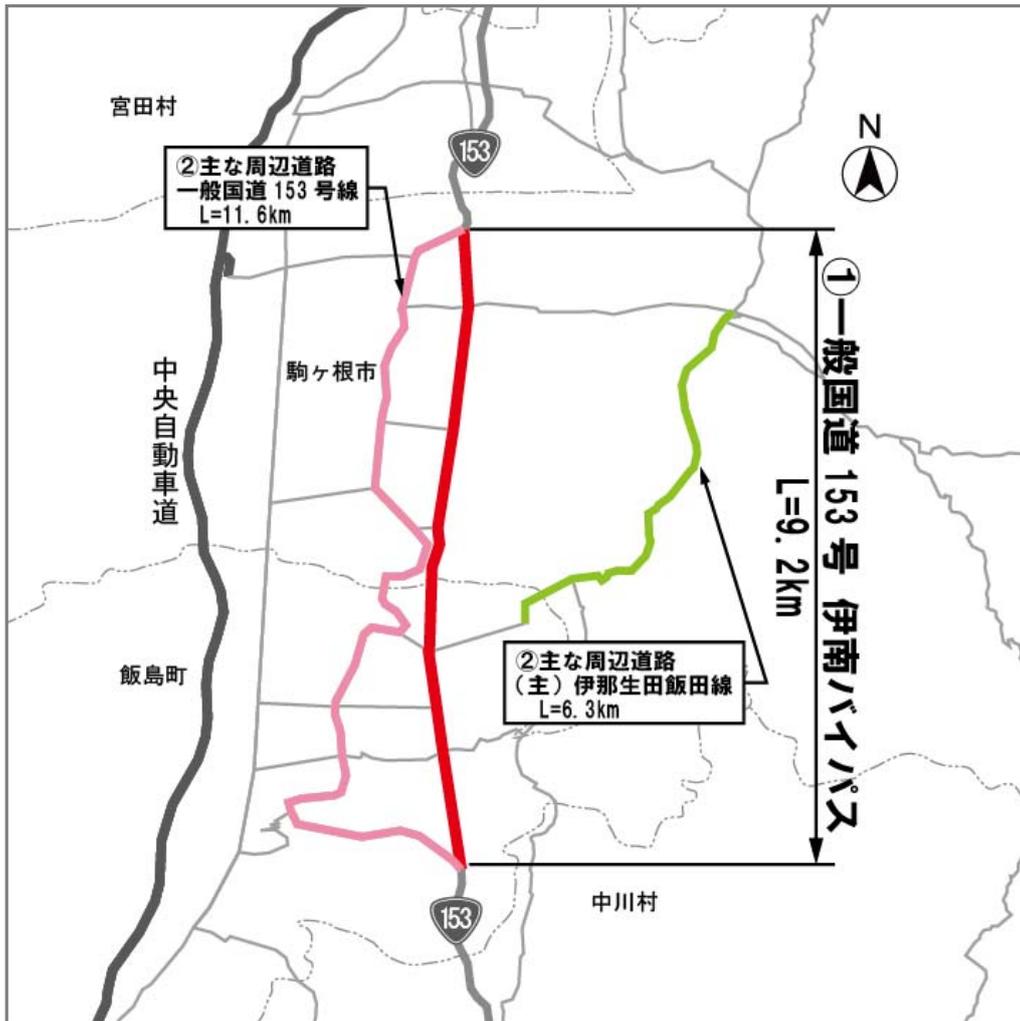
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



交通状況の変化

様式-3①

事業名：一般国道153号 伊南バイパス（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 改築区間：9.2km	交通量 ^{※1}	[台/日]	11,400	14,000	
	走行時間 ^{※2}	[分]	9	14	
	走行時間費用 ^{※3}	[億円/年]	19.05	34.43	
②主な周辺道路 ^{※4}	国道153号 11.6km	交通量	[台/日]	6,800	3,900
		走行時間	[分]	29	21
		走行時間費用	[億円/年]	40.97	15.60
	(主)伊那生田飯田線 6.3km	交通量	[台/日]	3,000	2,900
		走行時間	[分]	14	13
		走行時間費用	[億円/年]	7.40	6.89
③その他道路合計 548.3km	走行時間費用	[億円/年]	1,853.27	1,851.19	
			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便益 (A - B)
合計：575.4km	走行時間短縮便益	[億円/年]	1,920.69	1,908.11	12.58

※1： 当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

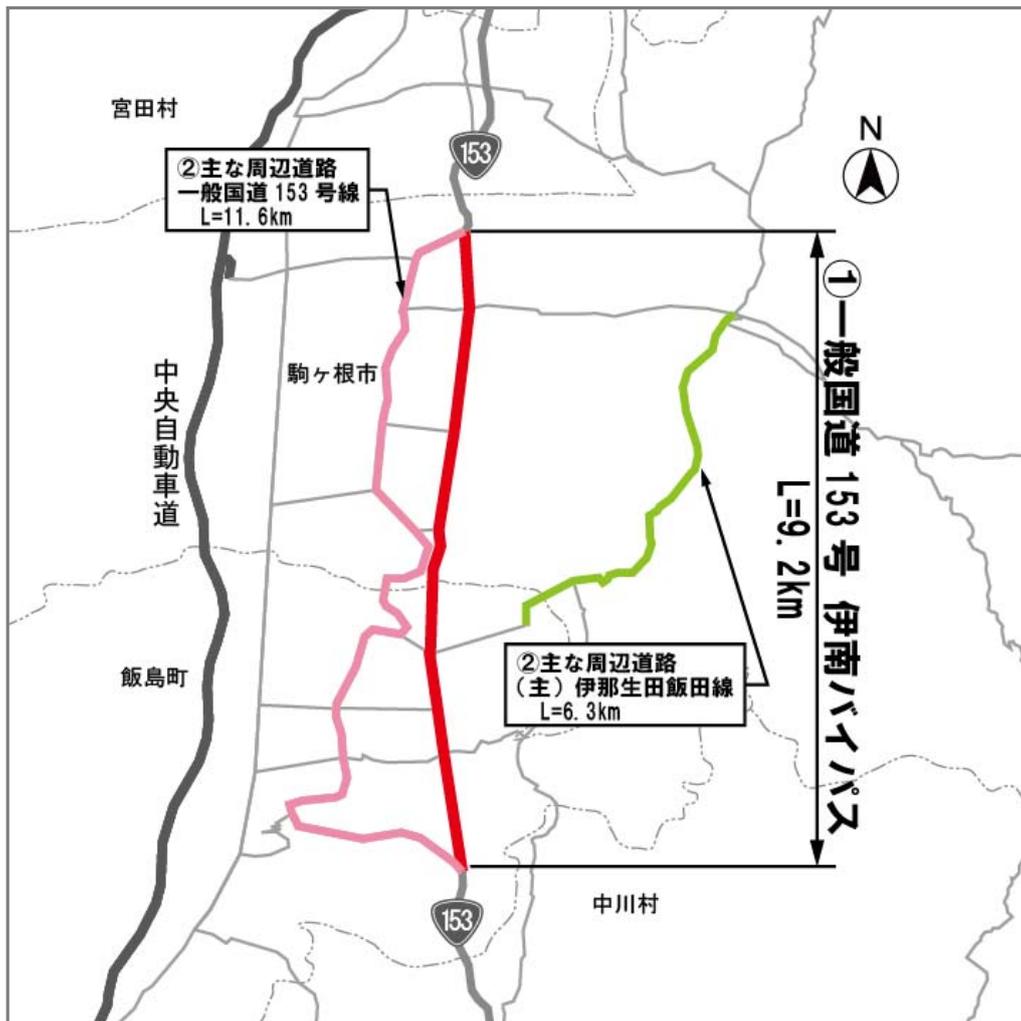
※2： 配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

※5： ②主な周辺道路における交通量の予測地点は、事業全体と残事業で同地点において設定する。

(2) 図面(①、②)に該当する道路を明示すること)



費用便益分析の条件

事業名： 一般国道153号 伊南バイパス

(2)

項目		チェック欄		
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成20年11月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>		
	その他	<input type="checkbox"/>		
分析の基本的事項	分析対象期間	50年間		
	社会的割引率	4%		
	基準年次	平成25年		
交通流推計	交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
		複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
	推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
		整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
		いずれかのみ の推計の場合	いずれかのみ の推計とした理由を記載	
	推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H17センサス)	
		パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
		その他()	<input type="checkbox"/>	
	開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
		有	<input type="checkbox"/>	
		有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
	配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
		転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
		Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
		均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
		簡易手法	<input type="checkbox"/>	
		簡易手法の採択理由	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
			山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
簡易手法の考え方(将来交通量の設定方法等)	その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定	<input checked="" type="checkbox"/>		
	採用理由を記載 交通量が、交通容量(Qmax~Qmin)以上の路線、交通容量(Qmin~Qmax)の路線、等が混在した配分結果となっているため、費用便益算出においては、速度差の生ずる「加重平均速度」を用いた。			
	最終配分の速度	<input type="checkbox"/>		
	採用理由を記載	その他()	<input type="checkbox"/>	

(3)

項目		チェック欄		
便益の算定	休日交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	面的に考慮	<input type="checkbox"/>
			対象路線のみ考慮	<input type="checkbox"/>
			採用した休日係数 休日係数を考慮した理由および採用した休日係数の考え方を記載	() %
	災害等による通行止めの影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した通行止め日数 採用した通行止め日数の考え方を記載	() 日
			とり止め交通を考慮する とり止め交通を考慮しない場合はその理由、考慮した場合はその考え方を記載	<input type="checkbox"/>
	冬期交通の影響	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>	
		考慮する	<input type="checkbox"/>	
		考慮する場合のみ	採用した冬期日数 採用した冬期日数の考え方を記載	() 日
			冬期の走行速度と交通容量の関係 設定の考え方を記載	
	交通流推計の時点以外の便益の算定	ブロック別・車種別走行台キロの伸び率による設定	<input checked="" type="checkbox"/>	
		その他 ()	<input type="checkbox"/>	
車種別時間価値原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
車種別走行経費原単位	費用便益分析マニュアルの値を使用	<input checked="" type="checkbox"/>		
	独自に設定した値を使用	<input type="checkbox"/>		
交通事故減少便益算定	中央分離帯の有無を考慮	<input type="checkbox"/>		
	中央分離帯の有無を考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
走行時間短縮・走行経費減少・交通事故減少以外の便益	考慮しない	<input checked="" type="checkbox"/>		
	考慮する	<input type="checkbox"/>		
その他				

事業名： 一般国道153号 伊南バイパス

(4)

項目		チェック欄	
費用 の 算 定	事業費	詳細事業計画による値を採用	<input type="checkbox"/>
		標準投資パターンを採用	<input type="checkbox"/>
		その他(概略事業計画による値を採用)	<input checked="" type="checkbox"/>
	維持管理費	維持管理費の設定根拠を記載	
		事務所管内直轄路線の1km当たり平均単価(実績値)を使用	
	雪寒費	積雪地域または寒冷地域である	<input checked="" type="checkbox"/>
その他			
4. その他			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			
.....			

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道153号伊南バイパス (事業全体)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.33	9.2	2.99	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-28年目	H 8	1.9479	109.5				
-27年目	H 9	1.8730	110.4	0.24	0.37		
-26年目	H 10	1.8009	109.9	2.47	3.73		
-25年目	H 11	1.7317	108.4	7.14	10.51		
-24年目	H 12	1.6651	107.2	11.00	15.73		
-23年目	H 13	1.6010	105.7	10.60	14.79		
-22年目	H 14	1.5395	103.8	15.95	21.78		
-21年目	H 15	1.4802	102.3	12.99	17.31		
-20年目	H 16	1.4233	101.0	7.27	9.44		
-19年目	H 17	1.3686	99.6	14.47	18.31		
-18年目	H 18	1.3159	98.7	24.22	29.75		
-17年目	H 19	1.2653	97.6	27.53	32.88		
-16年目	H 20	1.2167	96.8	25.73	29.79		
-15年目	H 21	1.1699	95.6	27.33	30.80		
-14年目	H 22	1.1249	93.7	15.45	17.08		
-13年目	H 23	1.0816	92.1	33.05	35.75		
-12年目	H 24	1.0400	92.1	35.73	37.16		
基準年	H 25	1.0000	92.1	14.23	14.23		
-10年目	H 26	0.9615	92.1	17.39	16.72		
-9年目	H 27	0.9246	92.1	28.81	26.64		
-8年目	H 28	0.8890	92.1	25.15	22.36		
-7年目	H 29	0.8548	92.1	16.65	14.23		
-6年目	H 30	0.8219	92.1	10.86	8.92		
-5年目	H 31	0.7903	92.1	1.98	1.57		
-4年目	H 32	0.7599	92.1	2.93	2.23		
-3年目	H 33	0.7307	92.1	2.36	1.73		
-2年目	H 34	0.7026	92.1	2.27	1.59		
-1年目	H 35	0.6756	92.1	0.63	0.42		
供用年次	H 36	0.6496	92.1		0.00	2.85	1.85
1年目	H 37	0.6246	92.1		0.00	2.85	1.78
2年目	H 38	0.6006	92.1		0.00	2.85	1.71
3年目	H 39	0.5775	92.1		0.00	2.85	1.64
4年目	H 40	0.5553	92.1		0.00	2.85	1.58
5年目	H 41	0.5339	92.1		0.00	2.85	1.52
6年目	H 42	0.5134	92.1		0.00	2.85	1.46
7年目	H 43	0.4936	92.1		0.00	2.85	1.41
8年目	H 44	0.4746	92.1		0.00	2.85	1.35
9年目	H 45	0.4564	92.1		0.00	2.85	1.30
10年目	H 46	0.4388	92.1		0.00	2.85	1.25
11年目	H 47	0.4220	92.1		0.00	2.85	1.20
12年目	H 48	0.4057	92.1		0.00	2.85	1.16
13年目	H 49	0.3901	92.1		0.00	2.85	1.11
14年目	H 50	0.3751	92.1		0.00	2.85	1.07
15年目	H 51	0.3607	92.1		0.00	2.85	1.03
16年目	H 52	0.3468	92.1		0.00	2.85	0.99
17年目	H 53	0.3335	92.1		0.00	2.85	0.95
18年目	H 54	0.3207	92.1		0.00	2.85	0.91
19年目	H 55	0.3083	92.1		0.00	2.85	0.88
20年目	H 56	0.2965	92.1		0.00	2.85	0.84
21年目	H 57	0.2851	92.1		0.00	2.85	0.81
22年目	H 58	0.2741	92.1		0.00	2.85	0.78
23年目	H 59	0.2636	92.1		0.00	2.85	0.75
24年目	H 60	0.2534	92.1		0.00	2.85	0.72
25年目	H 61	0.2437	92.1		0.00	2.85	0.69
26年目	H 62	0.2343	92.1		0.00	2.85	0.67
27年目	H 63	0.2253	92.1		0.00	2.85	0.64
28年目	H 64	0.2166	92.1		0.00	2.85	0.62
29年目	H 65	0.2083	92.1		0.00	2.85	0.59
30年目	H 66	0.2003	92.1		0.00	2.85	0.57
31年目	H 67	0.1926	92.1		0.00	2.85	0.55
32年目	H 68	0.1852	92.1		0.00	2.85	0.53
33年目	H 69	0.1780	92.1		0.00	2.85	0.51
34年目	H 70	0.1712	92.1		0.00	2.85	0.49
35年目	H 71	0.1646	92.1		0.00	2.85	0.47
36年目	H 72	0.1583	92.1		0.00	2.85	0.45
37年目	H 73	0.1522	92.1		0.00	2.85	0.43
38年目	H 74	0.1463	92.1		0.00	2.85	0.42
39年目	H 75	0.1407	92.1		0.00	2.85	0.40
40年目	H 76	0.1353	92.1		0.00	2.85	0.39
41年目	H 77	0.1301	92.1		0.00	2.85	0.37
42年目	H 78	0.1251	92.1		0.00	2.85	0.36
43年目	H 79	0.1203	92.1		0.00	2.85	0.34
44年目	H 80	0.1157	92.1		0.00	2.85	0.33
45年目	H 81	0.1112	92.1		0.00	2.85	0.32
46年目	H 82	0.1069	92.1		0.00	2.85	0.30
47年目	H 83	0.1028	92.1		0.00	2.85	0.29
48年目	H 84	0.0989	92.1		0.00	2.85	0.28
49年目	H 85	0.0951	92.1	-43.10	-4.10	2.85	0.27
合計				351.33	431.71	142.38	41.33
単純事業費計				394.43		142.38	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

費用の現在価値算定表

箇所名：一般国道153号伊南バイパス (残事業)				維持修繕費の単純単価の算出(消費税相当額含む)			
				単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)	
				0.33	2.6	0.85	
年次	年度	割引率	GDP デフレーター	事業費(億円)		維持管理費(億円)	
				単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-28年目	H 8	1.9479	109.5				
-27年目	H 9	1.8730	110.4				
-26年目	H 10	1.8009	109.9				
-25年目	H 11	1.7317	108.4				
-24年目	H 12	1.6651	107.2				
-23年目	H 13	1.6010	105.7				
-22年目	H 14	1.5395	103.8				
-21年目	H 15	1.4802	102.3				
-20年目	H 16	1.4233	101.0				
-19年目	H 17	1.3686	99.6				
-18年目	H 18	1.3159	98.7				
-17年目	H 19	1.2653	97.6				
-16年目	H 20	1.2167	96.8				
-15年目	H 21	1.1699	95.6				
-14年目	H 22	1.1249	93.7				
-13年目	H 23	1.0816	92.1				
-12年目	H 24	1.0400	92.1				
基準年	H 25	1.0000	92.1				
-10年目	H 26	0.9615	92.1	17.39	16.72		
-9年目	H 27	0.9246	92.1	28.81	26.64		
-8年目	H 28	0.8890	92.1	25.15	22.36		
-7年目	H 29	0.8548	92.1	16.65	14.23		
-6年目	H 30	0.8219	92.1	10.86	8.92		
-5年目	H 31	0.7903	92.1	1.98	1.57		
-4年目	H 32	0.7599	92.1	2.93	2.23		
-3年目	H 33	0.7307	92.1	2.36	1.73		
-2年目	H 34	0.7026	92.1	2.27	1.59		
-1年目	H 35	0.6756	92.1	0.63	0.42		
供用年次	H 36	0.6496	92.1		0.00	0.81	0.53
1年目	H 37	0.6246	92.1		0.00	0.81	0.51
2年目	H 38	0.6006	92.1		0.00	0.81	0.49
3年目	H 39	0.5775	92.1		0.00	0.81	0.47
4年目	H 40	0.5553	92.1		0.00	0.81	0.45
5年目	H 41	0.5339	92.1		0.00	0.81	0.43
6年目	H 42	0.5134	92.1		0.00	0.81	0.42
7年目	H 43	0.4936	92.1		0.00	0.81	0.40
8年目	H 44	0.4746	92.1		0.00	0.81	0.38
9年目	H 45	0.4564	92.1		0.00	0.81	0.37
10年目	H 46	0.4388	92.1		0.00	0.81	0.36
11年目	H 47	0.4220	92.1		0.00	0.81	0.34
12年目	H 48	0.4057	92.1		0.00	0.81	0.33
13年目	H 49	0.3901	92.1		0.00	0.81	0.32
14年目	H 50	0.3751	92.1		0.00	0.81	0.30
15年目	H 51	0.3607	92.1		0.00	0.81	0.29
16年目	H 52	0.3468	92.1		0.00	0.81	0.28
17年目	H 53	0.3335	92.1		0.00	0.81	0.27
18年目	H 54	0.3207	92.1		0.00	0.81	0.26
19年目	H 55	0.3083	92.1		0.00	0.81	0.25
20年目	H 56	0.2965	92.1		0.00	0.81	0.24
21年目	H 57	0.2851	92.1		0.00	0.81	0.23
22年目	H 58	0.2741	92.1		0.00	0.81	0.22
23年目	H 59	0.2636	92.1		0.00	0.81	0.21
24年目	H 60	0.2534	92.1		0.00	0.81	0.21
25年目	H 61	0.2437	92.1		0.00	0.81	0.20
26年目	H 62	0.2343	92.1		0.00	0.81	0.19
27年目	H 63	0.2253	92.1		0.00	0.81	0.18
28年目	H 64	0.2166	92.1		0.00	0.81	0.18
29年目	H 65	0.2083	92.1		0.00	0.81	0.17
30年目	H 66	0.2003	92.1		0.00	0.81	0.16
31年目	H 67	0.1926	92.1		0.00	0.81	0.16
32年目	H 68	0.1852	92.1		0.00	0.81	0.15
33年目	H 69	0.1780	92.1		0.00	0.81	0.14
34年目	H 70	0.1712	92.1		0.00	0.81	0.14
35年目	H 71	0.1646	92.1		0.00	0.81	0.13
36年目	H 72	0.1583	92.1		0.00	0.81	0.13
37年目	H 73	0.1522	92.1		0.00	0.81	0.12
38年目	H 74	0.1463	92.1		0.00	0.81	0.12
39年目	H 75	0.1407	92.1		0.00	0.81	0.11
40年目	H 76	0.1353	92.1		0.00	0.81	0.11
41年目	H 77	0.1301	92.1		0.00	0.81	0.11
42年目	H 78	0.1251	92.1		0.00	0.81	0.10
43年目	H 79	0.1203	92.1		0.00	0.81	0.10
44年目	H 80	0.1157	92.1		0.00	0.81	0.09
45年目	H 81	0.1112	92.1		0.00	0.81	0.09
46年目	H 82	0.1069	92.1		0.00	0.81	0.09
47年目	H 83	0.1028	92.1		0.00	0.81	0.08
48年目	H 84	0.0989	92.1		0.00	0.81	0.08
49年目	H 85	0.0951	92.1		0.00	0.81	0.08
合計				109.03	96.41	40.48	11.75
単純事業費計				109.03		40.48	

注1) 事業費の投資パターンは、概略事業計画による値を採用したものであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
 このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
 注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道153号 伊南ハイバス（事業全体）

年次	年度 (基準年)	総走行台車の年次別伸び率 (東海7ロウク)			割引率 (A)	GDP テラート	走行時間短縮便益(億円)				走行経費減少便益(億円)				事故減少便益(億円)		合計(億円)		
		乗用車種	小型貨物	普通貨物			全車	乗用車種	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (1) × (A)	乗用車種	小型貨物	普通貨物	計	現在価値 (A) × (2)	③	現在価値 (3) × (A)
供用年次	H36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.6496	92.1	37.05	11.04	20.26	68.34	44.39	0.31	0.20	2.84	0.31	0.20	73.03	47.44
1年目	H37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6246	92.1	37.06	10.95	20.27	68.28	42.65	0.31	0.19	2.73	0.31	0.19	72.96	45.57
2年目	H38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6006	92.1	37.08	10.85	20.28	68.22	40.97	0.31	0.19	2.62	0.31	0.19	72.90	43.78
3年目	H39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.5775	92.1	37.10	10.76	20.29	68.15	39.36	0.31	0.18	2.52	0.31	0.18	72.83	42.06
4年目	H40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5553	92.1	37.12	10.67	20.31	68.09	37.81	0.31	0.17	2.42	0.31	0.17	72.76	40.40
5年目	H41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5339	92.1	37.14	10.57	20.32	68.03	36.32	0.31	0.17	2.33	0.31	0.17	72.70	38.81
6年目	H42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99404	0.5134	92.1	37.15	10.48	20.33	67.97	34.89	0.31	0.16	2.24	0.31	0.16	72.63	37.29
7年目	H43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.4936	92.1	36.87	10.42	20.33	67.66	33.40	0.31	0.15	2.13	0.31	0.15	72.29	35.68
8年目	H44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4746	92.1	36.58	10.35	20.42	67.35	31.97	0.31	0.15	2.04	0.31	0.15	71.95	34.15
9年目	H45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4564	92.1	36.29	10.29	20.47	67.04	30.60	0.31	0.14	1.95	0.31	0.14	71.61	32.68
10年目	H46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4388	92.1	36.00	10.22	20.51	66.73	29.28	0.30	0.13	1.86	0.30	0.13	71.27	31.27
11年目	H47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4220	92.1	35.71	10.16	20.56	66.42	28.03	0.30	0.13	1.77	0.30	0.13	70.92	29.93
12年目	H48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4057	92.1	35.42	10.09	20.60	66.11	26.82	0.30	0.12	1.69	0.30	0.12	70.58	28.64
13年目	H49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3901	92.1	35.13	10.03	20.65	65.80	25.67	0.30	0.12	1.62	0.30	0.12	70.24	27.40
14年目	H50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3751	92.1	34.84	9.96	20.69	65.49	24.57	0.30	0.11	1.54	0.30	0.11	69.90	26.22
15年目	H51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3607	92.1	34.55	9.89	20.74	65.18	23.51	0.29	0.11	1.47	0.29	0.11	69.56	25.09
16年目	H52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3468	92.1	34.26	9.83	20.78	64.87	22.50	0.29	0.10	1.40	0.29	0.10	69.21	24.00
17年目	H53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3335	92.1	33.97	9.76	20.83	64.56	21.53	0.29	0.10	1.34	0.29	0.10	68.87	22.97
18年目	H54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3207	92.1	33.69	9.70	20.87	64.25	20.60	0.29	0.09	1.28	0.29	0.09	68.53	21.97
19年目	H55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3083	92.1	33.40	9.63	20.92	63.95	19.72	0.29	0.09	1.22	0.29	0.09	68.19	21.02
20年目	H56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2965	92.1	33.11	9.57	20.96	63.64	18.87	0.28	0.08	1.16	0.28	0.08	67.85	20.11
21年目	H57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2851	92.1	32.82	9.50	21.01	63.33	18.06	0.28	0.08	1.11	0.28	0.08	67.51	19.24
22年目	H58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2741	92.1	32.53	9.44	21.05	63.02	17.27	0.28	0.08	1.06	0.28	0.08	67.16	18.41
23年目	H59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2636	92.1	32.24	9.37	21.10	62.71	16.53	0.28	0.07	1.01	0.28	0.07	66.82	17.61
24年目	H60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2534	92.1	31.95	9.31	21.14	62.40	15.81	0.28	0.07	0.96	0.28	0.07	66.48	16.85
25年目	H61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2437	92.1	31.66	9.24	21.19	62.09	15.13	0.28	0.07	0.92	0.28	0.07	66.14	16.12
26年目	H62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2343	92.1	31.37	9.18	21.23	61.78	14.47	0.28	0.06	0.88	0.27	0.06	65.80	15.42
27年目	H63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2253	92.1	31.08	9.11	21.28	61.47	13.85	0.27	0.06	0.84	0.27	0.06	65.46	14.75
28年目	H64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2166	92.1	30.80	9.05	21.32	61.16	13.25	0.27	0.06	0.80	0.27	0.06	65.12	14.11
29年目	H65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2083	92.1	30.51	8.98	21.37	60.85	12.68	0.27	0.05	0.76	0.27	0.05	64.78	13.49
30年目	H66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2003	92.1	30.22	8.92	21.41	60.55	12.13	0.27	0.05	0.73	0.27	0.05	64.44	12.91
31年目	H67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.1926	92.1	29.93	8.85	21.46	60.24	11.60	0.26	0.05	0.69	0.26	0.05	64.10	12.34
32年目	H68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.1852	92.1	29.65	8.79	21.50	59.94	11.10	0.26	0.05	0.66	0.26	0.05	63.76	11.81
33年目	H69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1780	92.1	29.36	8.72	21.55	59.63	10.62	0.26	0.05	0.63	0.26	0.05	63.43	11.29
34年目	H70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1712	92.1	29.08	8.66	21.59	59.33	10.16	0.26	0.04	0.60	0.26	0.04	63.09	10.80
35年目	H71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1646	92.1	28.80	8.59	21.64	59.02	9.72	0.26	0.04	0.57	0.26	0.04	62.75	10.33
36年目	H72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1583	92.1	28.51	8.53	21.68	58.72	9.29	0.26	0.04	0.54	0.26	0.04	62.42	9.88
37年目	H73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1522	92.1	28.23	8.47	21.73	58.42	8.89	0.25	0.04	0.52	0.25	0.04	62.09	9.45
38年目	H74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1463	92.1	27.95	8.40	21.77	58.12	8.51	0.25	0.04	0.50	0.25	0.04	61.76	9.04
39年目	H75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1407	92.1	27.67	8.34	21.82	57.82	8.14	0.25	0.04	0.47	0.25	0.04	61.43	8.64
40年目	H76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1353	92.1	27.39	8.27	21.86	57.52	7.78	0.25	0.03	0.45	0.25	0.03	61.10	8.27
41年目	H77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1301	92.1	27.11	8.21	21.91	57.23	7.45	0.25	0.03	0.43	0.25	0.03	60.77	7.91
42年目	H78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1251	92.1	26.83	8.15	21.95	56.93	7.12	0.24	0.03	0.41	0.24	0.03	60.44	7.56
43年目	H79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1203	92.1	26.56	8.08	22.00	56.64	6.81	0.24	0.03	0.39	0.24	0.03	60.12	7.23
44年目	H80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1157	92.1	26.28	8.02	22.04	56.34	6.52	0.24	0.03	0.37	0.24	0.03	59.79	6.92
45年目	H81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1112	92.1	26.01	7.96	22.09	56.05	6.23	0.24	0.03	0.35	0.24	0.03	59.47	6.61
46年目	H82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1069	92.1	25.73	7.89	22.13	55.76	5.96	0.24	0.03	0.34	0.24	0.03	59.15	6.32
47年目	H83	0.98935	0.99202	1.00203	0.99252	0.1028	92.1	25.46	7.83	22.18	55.47	5.70	0.24	0.02	0.32	0.24	0.02	58.83	6.05
48年目	H84	0.98928	0.99197	1.00203	0.99248	0.0989	92.1	25.19	7.77	22.22	55.18	5.46	0.23	0.02	0.31	0.23	0.02	58.51	5.78
49年目	H85	0.98921	0.99193	1.00202	0.99244	0.0951	92.1	24.92	7.71	22.27	54.89	5.22	0.23	0.02	0.29	0.23	0.02	58.19	5.53
合計								1,585.36	464.55	1,058.85	3,108.76	934.88	149.56	26.76	12.77	189.09	58.08	4,203.31	669.97

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道153号 伊南ハイバス（残事業）

年次 (基準年)	総走行台車の年次別伸び率 (東海7ルート)			GDP テラト	割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)			走行経費減少便益(億円)			事故減少便益(億円)		合計(億円) 現在価値 ①~③ 割引率4%		
	乗用車種	小型貨物	普通貨物			乗用車種	小型貨物	普通貨物	① 計	① × (A)	現在価値 (A) × ②	③	現在価値 (A) × ②			
H36	1.00049	0.99160	1.00060	0.99916	0.6496	92.1	5.36	2.93	4.40	12.70	8.25	2.66	0.19	0.13	16.99	11.03
H37	1.00049	0.99153	1.00060	0.99916	0.6246	92.1	5.37	2.91	4.40	12.68	7.92	2.56	0.19	0.12	16.96	10.59
H38	1.00049	0.99146	1.00060	0.99916	0.6006	92.1	5.37	2.88	4.41	12.66	7.60	2.46	0.19	0.12	16.94	10.17
H39	1.00049	0.99139	1.00060	0.99916	0.5775	92.1	5.37	2.86	4.41	12.64	7.30	2.36	0.19	0.11	16.92	9.77
H40	1.00049	0.99131	1.00060	0.99916	0.5553	92.1	5.37	2.83	4.41	12.62	7.01	2.27	0.19	0.11	16.89	9.38
H41	1.00049	0.99123	1.00060	0.99915	0.5339	92.1	5.38	2.81	4.41	12.60	6.73	2.18	0.19	0.10	16.87	9.01
H42	0.99222	0.99377	1.00221	0.99408	0.5134	92.1	5.38	2.78	4.42	12.58	6.46	2.09	0.19	0.10	16.85	8.65
H43	0.99216	0.99373	1.00221	0.99404	0.4936	92.1	5.34	2.76	4.43	12.53	6.19	2.00	0.19	0.09	16.77	8.28
H44	0.99210	0.99369	1.00220	0.99401	0.4746	92.1	5.30	2.75	4.44	12.48	5.92	1.91	0.19	0.09	16.70	7.93
H45	0.99203	0.99365	1.00220	0.99397	0.4564	92.1	5.25	2.73	4.45	12.43	5.67	1.83	0.19	0.09	16.63	7.59
H46	0.99197	0.99361	1.00219	0.99393	0.4388	92.1	5.21	2.71	4.46	12.38	5.43	1.75	0.19	0.08	16.56	7.27
H47	0.99191	0.99357	1.00219	0.99390	0.4220	92.1	5.17	2.70	4.47	12.33	5.20	1.67	0.19	0.08	16.48	6.95
H48	0.99184	0.99353	1.00218	0.99386	0.4057	92.1	5.13	2.68	4.48	12.28	4.98	1.60	0.19	0.08	16.41	6.66
H49	0.99177	0.99349	1.00218	0.99382	0.3901	92.1	5.09	2.66	4.49	12.23	4.77	1.53	0.18	0.07	16.34	6.37
H50	0.99170	0.99345	1.00217	0.99378	0.3751	92.1	5.05	2.64	4.50	12.18	4.57	1.46	0.18	0.07	16.26	6.10
H51	0.99163	0.99340	1.00217	0.99374	0.3607	92.1	5.00	2.63	4.50	12.13	4.38	1.40	0.18	0.07	16.19	5.84
H52	0.99156	0.99336	1.00216	0.99370	0.3468	92.1	4.96	2.61	4.51	12.09	4.19	1.34	0.18	0.06	16.12	5.59
H53	0.99149	0.99332	1.00216	0.99366	0.3335	92.1	4.92	2.59	4.52	12.04	4.01	1.28	0.18	0.06	16.05	5.35
H54	0.99142	0.99327	1.00216	0.99362	0.3207	92.1	4.88	2.57	4.53	11.99	3.84	1.22	0.18	0.06	15.97	5.12
H55	0.99134	0.99323	1.00215	0.99358	0.3083	92.1	4.84	2.56	4.54	11.94	3.68	1.17	0.18	0.05	15.90	4.90
H56	0.99127	0.99318	1.00215	0.99354	0.2965	92.1	4.79	2.54	4.55	11.89	3.52	1.12	0.18	0.05	15.83	4.69
H57	0.99119	0.99313	1.00214	0.99350	0.2851	92.1	4.75	2.52	4.56	11.84	3.37	1.07	0.17	0.05	15.75	4.49
H58	0.99111	0.99308	1.00214	0.99346	0.2741	92.1	4.71	2.51	4.57	11.79	3.23	1.02	0.17	0.05	15.68	4.30
H59	0.99103	0.99304	1.00213	0.99341	0.2636	92.1	4.67	2.49	4.58	11.74	3.09	0.97	0.17	0.05	15.61	4.11
H60	0.99095	0.99299	1.00213	0.99337	0.2534	92.1	4.63	2.47	4.59	11.69	2.96	0.93	0.17	0.04	15.54	3.94
H61	0.99087	0.99294	1.00212	0.99333	0.2437	92.1	4.58	2.45	4.60	11.64	2.84	0.89	0.17	0.04	15.46	3.77
H62	0.99080	0.99290	1.00212	0.99329	0.2343	92.1	4.54	2.44	4.61	11.59	2.72	0.85	0.17	0.04	15.39	3.61
H63	0.99073	0.99286	1.00211	0.99326	0.2253	92.1	4.50	2.42	4.62	11.54	2.60	0.81	0.17	0.04	15.32	3.45
H64	0.99066	0.99281	1.00211	0.99322	0.2166	92.1	4.46	2.40	4.63	11.49	2.49	0.78	0.17	0.04	15.24	3.30
H65	0.99059	0.99277	1.00210	0.99318	0.2083	92.1	4.42	2.38	4.64	11.44	2.38	0.74	0.17	0.03	15.17	3.13
H66	0.99053	0.99273	1.00210	0.99315	0.2003	92.1	4.38	2.37	4.65	11.39	2.28	0.71	0.16	0.03	15.10	3.02
H67	0.99046	0.99269	1.00210	0.99311	0.1926	92.1	4.33	2.35	4.66	11.35	2.18	0.68	0.16	0.03	15.03	2.89
H68	0.99039	0.99265	1.00209	0.99307	0.1852	92.1	4.29	2.33	4.67	11.30	2.09	0.65	0.16	0.03	14.96	2.77
H69	0.99032	0.99260	1.00209	0.99303	0.1780	92.1	4.25	2.32	4.68	11.25	2.00	0.62	0.16	0.03	14.88	2.66
H70	0.99025	0.99256	1.00208	0.99300	0.1712	92.1	4.21	2.30	4.69	11.20	1.92	0.60	0.16	0.03	14.81	2.54
H71	0.99018	0.99252	1.00208	0.99296	0.1646	92.1	4.17	2.28	4.70	11.15	1.84	0.56	0.16	0.03	14.74	2.43
H72	0.99011	0.99248	1.00208	0.99292	0.1583	92.1	4.13	2.26	4.71	11.10	1.76	0.54	0.16	0.02	14.67	2.32
H73	0.99004	0.99244	1.00207	0.99289	0.1522	92.1	4.09	2.25	4.72	11.05	1.68	0.52	0.16	0.02	14.60	2.22
H74	0.98997	0.99239	1.00207	0.99285	0.1463	92.1	4.05	2.23	4.73	11.01	1.61	0.49	0.16	0.02	14.53	2.13
H75	0.98990	0.99235	1.00206	0.99281	0.1407	92.1	4.01	2.21	4.74	10.96	1.54	0.47	0.15	0.02	14.46	2.03
H76	0.98984	0.99231	1.00206	0.99278	0.1353	92.1	3.97	2.20	4.75	10.91	1.48	0.45	0.15	0.02	14.39	1.95
H77	0.98977	0.99227	1.00206	0.99274	0.1301	92.1	3.93	2.18	4.76	10.86	1.41	0.43	0.15	0.02	14.32	1.86
H78	0.98970	0.99223	1.00205	0.99270	0.1251	92.1	3.89	2.16	4.77	10.82	1.35	0.41	0.15	0.02	14.25	1.78
H79	0.98963	0.99218	1.00205	0.99266	0.1203	92.1	3.85	2.15	4.78	10.77	1.30	0.39	0.15	0.02	14.18	1.71
H80	0.98956	0.99214	1.00204	0.99263	0.1157	92.1	3.81	2.13	4.79	10.72	1.24	0.37	0.15	0.02	14.11	1.63
H81	0.98949	0.99210	1.00204	0.99259	0.1112	92.1	3.77	2.11	4.80	10.68	1.19	0.36	0.15	0.02	14.04	1.56
H82	0.98942	0.99206	1.00204	0.99255	0.1069	92.1	3.73	2.10	4.81	10.63	1.14	0.34	0.15	0.02	13.97	1.49
H83	0.98935	0.99202	1.00203	0.99252	0.1028	92.1	3.69	2.08	4.82	10.58	1.09	0.33	0.15	0.01	13.90	1.43
H84	0.98928	0.99197	1.00203	0.99248	0.0989	92.1	3.65	2.06	4.83	10.54	1.04	0.31	0.14	0.01	13.84	1.37
H85	0.98921	0.99193	1.00202	0.99244	0.0951	92.1	3.61	2.05	4.84	10.49	1.00	0.30	0.14	0.01	13.77	1.31
合計							229.57	123.30	230.03	582.91	174.45	111.84	26.80	8.52	774.33	232.47

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道153号	伊南バイパス	2	9.2km

■事業費内訳(事業全体)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	27,063	
	改良費		式	1	7,112	
		土工	m ³	675,861	1,823	切土(443,700m ³)、盛土(232,191m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	123,000	3,260	
		法面工	m ²	73,405	91	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	238	補強土壁、重力式擁壁、ブロック積み擁壁等
		管渠工	m	2,495	207	
		函渠工	m	617	515	
		排水工	m	17,900	707	
		中央分離帯工	m	1,872	115	
	雑工	式	1	156		
	橋梁費		式	1	17,715	
		100m以上	m	2,283	14,767	PC橋8橋
		100m未満	m	231	2,948	鋼橋1橋、PC橋3橋、跨道橋2橋
	トンネル費		式	1		
		NATM	m	-		
		シールド	m	-		
	IC・JCT費		式	1		
		IC	箇所	-		
		JCT	箇所	-		
	舗装費		式	1	1,557	
		車道舗装	m ²	143,490	1,425	
		歩道舗装	m ²	43,986	132	
付帯施設費		式	1	679		
	交通管理施設工	式	1	679	標識工、防護柵工、道路照明等	
	遮音壁	m	-			
②用地及補償費		式	1	9,381		
用地費		m ²	1	4,310		
	宅地	m ²	75,291	1,866		
	田畑	m ²	172,563	2,273		
	山林・原野	m ²	41,066	167		
	その他	m ²	91	4	墓地	
補償費		式	1	5,071		
③間接経費		式	1	4,756	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				41,200		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道153号	伊南バイパス	2	9.2km

■維持管理費内訳(事業全体)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	9.2	57	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	242	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			299	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道153号	伊南バイパス	2	9.2km

■事業費内訳(残事業)

区分	費目	工種	単位	数量	金額 (百万円)	備考
①工事費			式	1	9,825	
	改良費		式	1	1,163	
		土工	m ³	180,000	410	切土(110,000m ³)、盛土(70,000m ³)
		軟弱地盤改良工	m ³	31,980	322	
		法面工	m ²	35,000	70	切土法面、盛土法面
		擁壁工	式	1	43	重力式擁壁、ブロック積み擁壁等
		管渠工	m	936	96	
		函渠工	m			
		排水工	m	2,038	193	
		中央分離帯工	m			
	雑工	式	1	30		
	橋梁費		式	1	7,912	
		100m以上	m	990	7,136	PC橋1橋
		100m未満	m	139	776	鋼橋1橋、跨道橋1橋
	トンネル費		式	1		
		NATM	m	-		
		シールド	m	-		
	IC・JCT費		式	1		
		IC	箇所	-		
		JCT	箇所	-		
	舗装費		式	1	383	
		車道舗装	m ²	24,180	293	
		歩道舗装	m ²	9,782	90	
付帯施設費		式	1	366		
	交通管理施設工	式	1	366	標識工、防護柵工、道路照明等	
	遮音壁	m	-			
②用地及補償費		式	1	45		
用地費		m ²				
	宅地	m ²				
	田畑	m ²				
	山林・原野	m ²				
	その他	m ²				
補償費		式	1	45		
③間接経費		式	1	1,578	地質調査、測量、設計にかかる費用及び予備費	
全体事業費				11,448		

【単価等について】

○工事費算出にあたっては、土木工事標準歩係及び近接事業箇所の実績単価を使用する

○用地補償費算出にあたっては、近接事業箇所の直近実績単価を使用

路線名	箇所名	車線数	延長
一般国道153号	伊南バイパス	2	9.2km

■維持管理費内訳(残事業)

区分	単位	数量	金額 (百万円)	備考
維持費	km	2.6	16	巡回、清掃、除草、除雪等
修繕費	式	1	69	路面補修、構造物の点検・補修等
その他				
維持管理費合計			85	

【単価等について】

○維持管理費は実績に基づき算出する

○その他には、事業の特性に応じて必要な経費を計上